

仙南地域の概要

令和4年度



みやぎ蔵王三十六景 「長老湖」(七ヶ宿町)

大河原地方行政連絡調整会議

目 次

番号	項 目	ページ
01	仙 南 地 域 の 概 要	1 ~ 2
02	管 内 市 町 の 概 要	3 ~ 7
03	人 口	8
04	福 祉	9
05	保 健 環 境	10 ~ 11
06	商 業	12
07	工 業	13
08	労 働	14
09	観 光	15
10	農 業	16
11	畜 産	17
12	林 業	18
13	農 村 整 備	19
14	県 税	20 ~ 21
15	土 木	22
16	広 域 水 道	23 ~ 25
17	教 育	26 ~ 27
18	文 化	28 ~ 29
19	治 安 情 勢	30 ~ 32
20	県 の 行 政 機 関	33

※ 表紙:みやぎ蔵王三十六景「金ヶ瀬・新開」(大河原町)

大河原地方振興事務所では、仙南地域共有の財産である「蔵王」を活用して地域振興を進めるため、仙南2市7町の各地から「みやぎ蔵王三十六景」を選定し、シンボルマークを定めるとともに、みやぎ蔵王三十六景をテーマにした各種事業を展開しています。

01 仙南地域の概要

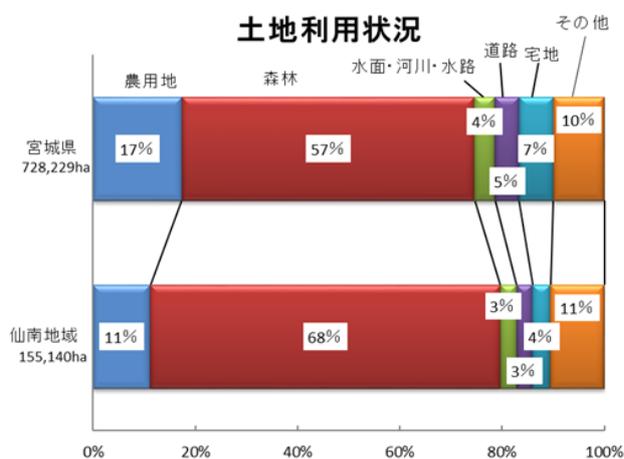
仙南地域は、県の南部に位置し、西は山形県、南は福島県に隣接しており、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町の2市7町で構成されている。

地域の西部は、蔵王連峰の裾野に広がる丘地帯であり、蔵王連峰は蔵王国定公園、丘陵地帯は蔵王高原県立自然公園に指定されている。東部は、阿武隈川・白石川が流れる平野部であり、白石川沿いの桜並木は仙南地域を代表する風景になっている。また福島県と接する阿武隈川流域は、阿武隈溪谷県立自然公園に指定されている。北東部は仙台都市圏に隣接し、住宅開発が進んでいる。

仙南地域の面積は、155,140haで、県土の21.3%を占めている。その土地利用状況を概観すると、総面積に占める森林の割合が68%となっており、県全体の57%を上回っている。

気候は、県内では比較的温暖であるが、地形により気温、降水量などにかかなりの差が見られる。冬期は蔵王おろしに象徴される西からの強風が吹く。

古くから街道や水運による交通の要衝となっており、東北新幹線・東北本線・阿武隈急行線の鉄道網や、東北自動車道・山形自動車道の高速交通網が整備されている。



(令和2年4月1日現在)

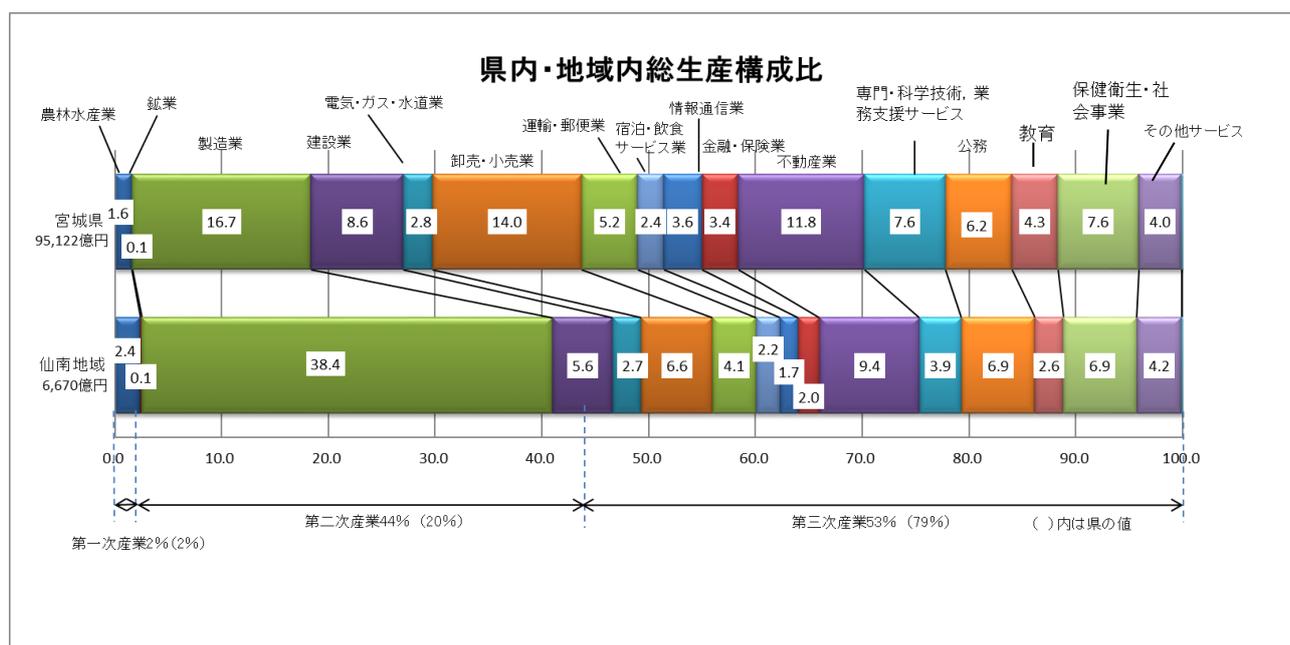
資料：『令和3年度 土地利用計画の現況と施策の概要』
地域振興課

仙南地域の位置



このような地理的条件を活かし、地域内では多様な産業が展開されている。第一次産業では、稲作に偏らない果樹、畜産、特用林産物など多彩な農林畜産業が営まれている。第二次産業では、高速交通網を活用し、電子部品、輸送用機械、業務用機械などの製造業の集積が進んでいる。地域内総生産の構成比を見ると、仙南地域では製造業の占める割合が38.4%に達しており、県全体の16.7%を大きく上回っている。

第三次産業としては、豊かな自然環境を活かした観光関連産業が特筆される。大河原地方振興事務所では、これまでの温泉、スキー場といった観光資源に加え、蔵王の雄大な自然を有効かつ効果的に活用しながら、2市7町及び県が連携し、地域産業の振興を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」をキーワードにしたさまざまな事業を進めている。



※ 加算・控除項目である、開発、帰属子などが含まれるため、数字の合計は100%にならない。

資料：平成30年度宮城県市町村民経済計算 統計課

データで見る仙南地域のすがた（圏域間の比較）

順位	面積(km ²)	人口(人)	1人当たり市町村民所得(千円)	製造品出荷額等(億円)	年間商品販売額(億円)	観光客入込数(千人)
1	仙台 1,649	仙台 1,540,389	仙台 3,106	仙台 25,882	仙台 100,903	仙台 18,534
2	仙南 1,551	大崎 195,353	気仙沼 2,824	仙南 6,883	大崎 4,092	大崎 6,589
3	大崎 1,524	石巻 185,679	石巻 2,794	大崎 5,160	石巻 3,534	仙南 4,899
4	栗原 805	仙南 166,529	大崎 2,657	石巻 3,903	仙南 2,767	石巻 3,370
5	石巻 721	登米 76,037	仙南 2,578	登米 1,259	気仙沼 1,999	気仙沼 2,241
6	登米 536	気仙沼 73,372	登米 2,431	栗原 1,088	登米 1,356	登米 2,453
7	気仙沼 496	栗原 64,637	栗原 2,306	気仙沼 1,158	栗原 897	栗原 1,360
	宮城県 7,282	宮城県 2,301,996	宮城県 2,945	宮城県 45,335	宮城県 115,549	宮城県 39,448

(令和2年土地利用の現況と推移) (令和2年国勢調査(確定値)) (平成30年度市町村民経済計算) (令和元年宮城県の工業(確報)) (平成28年経済センサス活動調査(推報)) (令和2年観光統計概要(確報値))

02 管内市町の概要

	<p>しろいしし 白石市</p>	<p>「人づくり」・「地域力の向上」・「新しい価値の創造」</p>
<p>～まちへの誇りと愛着～</p>		
<p>市章の由来：丸輪の黒釣り鐘の中に白の字が入っています。黒釣り鐘は、白石城主片倉公の軍旗、外円は合併町村が丸く収まるよう、白は白石市を表現しています。(昭和 29 年 4 月、市制施行にあたり公募の中から選定し、同年 10 月制定)</p>		
<p>〔概要〕</p> <p>宮城県南部に位置し、蔵王連峰と阿武隈山系に囲まれた白石盆地の中央に市街地が広がっている。南蔵王の雄大な自然に恵まれており、温泉地、スキー場など観光資源も豊富である。</p> <p>東北新幹線、東北縦貫自動車道などの高速交通体系が整備され、国道 4 号、113 号、主要地方道など地域内交通の要衝として、仙南地域の玄関口となっている。</p> <p>市街地の骨格は、藩政時代に城下町として形成され、中核都市として安定的に発展。産業は、農林畜産業、製造業に加え、先端技術産業が立地。住宅開発も進められてきた。</p> <p>令和 3 年 4 月に策定した第六次白石市総合計画では、「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし」の実現に向けて、まちへの誇りと愛着を持って暮らしていくことができるまちづくりを推進している。</p> <p>特に、令和 2 年にグランドオープンした農工商連携を核とした賑わい交流拠点施設「しろいしSunPark」は、子育て支援・多世代交流複合施設「こじゅうろうキッズランド」、農産物等販売施設「おもしろいし市場」、地元食材活用レストラン「みりのKitchen」などの施設が相互に連携し、交流人口・関係人口の拡大に寄与している。さらに、「(仮称)白石中央スマートインターチェンジ」とその周辺施設の整備を進め、地域経済の発展と市民サービスの向上の好循環創出につなげていく。</p>	<p>所在地</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>市長</p> <p>副市長</p> <p>面積</p> <p>人口</p> <p>世帯</p> <p>沿革</p> <p>基本構想</p> <p>選挙</p>	<p>〒989-0292 白石市大手町 1 番 1 号</p> <p>0224-25-2111</p> <p>0224-24-4861</p> <p>http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/</p> <p>koho@city.shiroishi.miyagi.jp</p> <p>山田 裕一</p> <p>菊地 正昭</p> <p>286.48km²</p> <p>32,526 人(R3. 12 末)</p> <p>14,178 世帯(R3. 12 末)</p> <p>S29 1 町 6 村が合併し市制施行</p> <p>S32 小原村編入</p> <p>第六次白石市総合計画</p> <p>期間 R3～R12</p> <p>任期満了 首長 R6.11.13</p> <p>議員 R5.7.30</p> <p>議員定数 18 人</p>

	<p>かくだし 角田市</p>	<p>市民力咲き誇る。角田市♣</p>
<p>～安心して、いきいきと、誇らしく暮らせるまち～</p>		
<p>市章の由来：「カクダ」のカの字を圖案化したもので、なかの双葉はすくすくと成長する市の姿を象徴したものです。(昭和 34 年 1 月 1 日制定)</p>		
<p>〔概要〕</p> <p>角田市は、中央を阿武隈川が南北に貫流し、温暖な気候と肥沃な耕土、豊富な水という良好な自然環境を備えた美しい田園都市である。慶長 3 (1598) 年、伊達一門の筆頭石川氏によって城下町の建設がなされ、今日の角田市の基礎が築かれた。仙台藩初代藩主伊達政宗公の次女である牟宇姫が、角田の領主石川宗敬公と結婚し、角田へ輿入れしており、伊達家との縁が深い地域である。</p> <p>市内には、製造業を中心とする誘致企業が数多く立地する一方、安全・安心をテーマに自然生態系に配慮した環境保全型農業を展開している。</p> <p>また、国指定重要文化財の高蔵寺・旧佐藤家住宅などの貴重な歴史資源をはじめ、多彩なスポーツ・レクリエーション施設が立地する「かくだスポーツビレッジ」、平成 31 年 4 月にオープンした「道の駅かくだ」、宇宙航空研究開発機構 (JAXA) の角田宇宙センターなど個性豊かな地域資源が存在している。</p> <p>さらに、藩政時代から続く伝統行事の金津七夕 (国の選択無形民俗文化財) や阿武隈川沿いで行われる菜の花まつり、阿武隈リバーサイドマラソン大会、梅や豆など角田市の特産品を主題とした販売イベントが開催されるなど四季折々の様々なイベントで魅力満載である。</p>	<p>所在地</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>市長</p> <p>副市長</p> <p>面積</p> <p>人口</p> <p>世帯</p> <p>沿革</p> <p>基本構想</p> <p>選挙</p>	<p>〒981-1592 角田市角田字大坊 41</p> <p>0224-63-2111</p> <p>0224-62-4829</p> <p>http://www.city.kakuda.lg.jp/</p> <p>machidukuri@city.kakuda.lg.jp</p> <p>黒須 貴</p> <p>牛澤 順</p> <p>147.53km²</p> <p>27,770 人 (R3.12 末)</p> <p>11,460 世帯 (R3.12 末)</p> <p>S29 1 町 6 村が合併し角田町</p> <p>S33 市制施行</p> <p>角田市第 6 次長期総合計画</p> <p>期間 R4 年度～R13 年度</p> <p>任期満了 首長 R6. 8. 9</p> <p>議員 R5. 9.30</p> <p>議員定数 16 人</p>



おおがわらまち
大河原町

ひと・まち・桜が咲きほこる先進のまち

～おおらかに、たくましく未来へ続くおおがわら～

町章の由来：大河原の“大”を明快に図案化し、円は町民の融和、団結を表し、“鳥形”の“大”は町勢の発展伸長を象徴したものです。

<p>〔概要〕</p> <p>仙南地域の中央部に位置し、仙南地域では最も面積が狭い町であるが、国・県・広域行政事務組合等の出先機関や施設が集積しており、仙南地域の行政機能の中心的な町となっている。</p> <p>また、江戸時代には奥州街道の宿場町として栄え、以来、商業・各種サービス業が集積し「仙南の商都」として発展してきた。近年では、国道4号バイパス沿いや小島地区、広表地区にショッピングセンターや専門店を主体とした商業施設の集積度が高まっており、さらに、住民の医療ニーズへの対応としては、平日夜間における疾病等の初期診療に当たる「仙南夜間初期急患センター」、より高度な医療を提供する「みやぎ県南中核病院(運営：みやぎ県南中核病院企業団)」により、圏域の地域医療の中心的役割を担っている。</p> <p>町の中心を流れる白石川の堤には「一目千本桜」と呼ばれる桜並木が続いており、春には花見客で賑わいをみせている。初夏には町の産業として地域おこしにもなっている梅、冬は白鳥の町としても親しまれている。</p> <p>「第2期 大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重要施策として、現在進行中の一大プロジェクトである「白石川右岸河川敷等整備事業」により、新しいにぎわいの創出に力を注いでいる。</p>	<p>所在地</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町長</p> <p>副町長</p> <p>面積</p> <p>人口</p> <p>世帯</p> <p>沿革</p> <p>基本構想</p> <p>選挙</p>	<p>〒989-1295 大河原町字新南 19</p> <p>0224-53-2111</p> <p>0224-53-3818</p> <p>https://www.town.ogawara.miyagi.jp/info@town.ogawara.miyagi.jp</p> <p>齋 清志</p> <p>藤田 秀明</p> <p>24.99km²</p> <p>23,660 人 (R3.12 末)</p> <p>10,128 世帯 (R3.12 末)</p> <p>S31 大河原町と金ヶ瀬村が合併</p> <p>第6次大河原町長期総合計画</p> <p>期間 2019年度～2029年度</p> <p>任期満了 首長 R6.10.27 議員 R7.4.30</p> <p>議員定数 15人</p>
---	--	---



むらたまち
村田町

安心して豊かに暮らせるまち むらた

町章の由来：村田の「む」を図案化したもので、崇高なる山の姿を取り入れ、町の和と飛躍した恒久発展の姿を象徴したものです。(昭和35年5月16日 一般公募により制定)

<p>〔概要〕</p> <p>仙南地域の北東部に位置し、標高200m前後の丘陵に囲まれた田園地帯であり、江戸時代には仙台と山形を結ぶ交通の要衝地とされていた。近年は東北自動車道村田ICに隣接する工業団地に、製造業を中心とした多くの企業が進出している。また、東北自動車道村田ジャンクションから山形県日本海側へと通じる山形自動車道が延び、交通体系の拠点としての重要性は非常に大きい。</p> <p>町中心部には、土蔵や豪勢な門構えを備えた「蔵の町並み」が続き、「みちのく宮城の小京都」として親しまれ、「みやぎ村田町 蔵の陶器市」など、蔵の町並みを利用したイベントも数多く開催されている。</p> <p>平成26年には蔵の町並みの特徴ある歴史的風致が希少な価値をもつ文化財として評価され、宮城県では初めて国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された。なお、その中心に位置する「旧大沼家住宅(村田商人やましよう記念館)」が平成30年に宮城県初の商家建築として国の重要文化財に指定される。</p> <p>また、「歴史と蔵とふれあいの里 道の駅 村田」は、歴史みらい館等の特色ある施設が隣接して整備され、季節を問わず賑わいをみせている。</p>	<p>所在地</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町長</p> <p>面積</p> <p>人口</p> <p>世帯</p> <p>沿革</p> <p>基本構想</p> <p>選挙</p>	<p>〒989-1392 村田町大字村田字迫 6</p> <p>0224-83-2111</p> <p>0224-83-5740</p> <p>http://www.town.murata.miyagi.jp/mura-mac@town.murata.miyagi.jp (まちづくり振興課)</p> <p>大沼 克巳</p> <p>78.38km²</p> <p>10,404 人 (R3.12 末)</p> <p>4,056 世帯 (R3.12 末)</p> <p>S30 村田町、沼辺村、富岡村大字菅生地区が合併</p> <p>S35 川崎町支倉の一部を編入</p> <p>第5次村田町総合計画</p> <p>期間 R3～R10</p> <p>任期満了 首長 R5.8.27 議員 R5.8.27</p> <p>議員定数 12人</p>
---	---	--



しばたまち
柴田町

笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち

町章の由来：柴田の2字を図案化したもので柴田町の興隆を象徴しています。この町章は、昭和36年12月20日町民から募集した作品をもとに制定しました。力強く飛翔する柴田町をデザインしたものです。

<p>〔概要〕</p> <p>仙南地域の北東部に位置し、町の北西部は標高200m前後の山々に囲まれ、東南端には阿武隈川、中央部を白石川が流れている。気候は内陸部であるが比較的海洋性の影響を受け温暖で、県内でも降雪の少ない地域である。</p> <p>国道4号やJR東北本線、阿武隈急行線などが走る交通要衝の地の利を活かし、仙台のベッドタウンとして発展、商工業が伸びた。現在は「花のまち柴田」として、春の桜まつりには、国内外から約27万人が訪れる観光の町となっている。</p> <p>全国有数の桜の名所である船岡城址公園と白石川堤の一目千本桜の2か所を結ぶしばた千桜橋の西側に、白石川千桜公園があり、歩いて楽しめる桜回遊ルートとなっている。</p> <p>令和2年7月に太陽の村冒険遊び場キッズバイクパークをオープンした。キッズバイクの大会や宿泊体験など、子育て世代が参加できるイベントを開催し、交流人口や関係人口の拡大を目指している。</p> <p>春は桜、夏は紫陽花、秋は曼珠沙華と菊、冬はイルミネーションによる“光の花”など、一年を通して花を楽しむ「花のまち」として賑わいを増している。</p>	<p>所在地 〒989-1692 柴田町船岡中央 2-3-45</p> <p>T E L 0224-55-2111</p> <p>F A X 0224-55-4172</p> <p>H P http://www.town.shibata.miyagi.jp/</p> <p>E-mail plan@town.shibata.miyagi.jp (まちづくり政策課)</p> <p>町長 滝口 茂</p> <p>副町長 水戸 敏見</p> <p>面積 54.03km²</p> <p>人口 37,267人(R3.12末)</p> <p>世帯 16,113世帯(R3.12末)</p> <p>沿革 S31 船岡町と槻木町が合併</p> <p>基本構想 第6次柴田町総合計画</p> <p>選挙 期間 H31～R8 任期満了 首長 R4. 7.22 議員 R7. 3.31 議員定数 18人</p>
---	---



かわさきまち
川崎町

かわさき 誰もが主役になれるまち
～あなたのちょうどイイを目指して～（可輪作希）

町章の由来：川崎の川を三重丸で表し、円は町民円満と団結の強さを示し、町の中心部を流れる北川、前川及び太郎川の三大河川を象徴したものです。

<p>〔概要〕</p> <p>仙南地域の北部、仙台市と山形市の間に位置し、緑豊かで雄大な自然が織りなす美しい景観、きれいな水から作り出される農林水産物、先人たちが築き上げてきた歴史・文化など素晴らしい財産・資源が豊富にある町。</p> <p>仙南圏では、唯一名取川水系に属しており、仙台市の水瓶である「釜房ダム」を有し、その自然環境を活かした「国営みちのく杜の湖畔公園」が隣接しているなど、水源郷の町でもある。</p> <p>仙台市に近く、山形自動車道(東北横断自動車道)のICが2ヶ所整備されており、交通アクセスが充実している。</p> <p>また、町の西部は蔵王国定公園に属し、数々の温泉に恵まれ、特に伊達政宗公が愛した「青根温泉」は有名であり、秘湯の一軒宿「峩々温泉」も趣があつて心地よい。</p> <p>レジャー施設は、国営みちのく杜の湖畔公園、みやぎ蔵王セントメリースキー場、ボートピア川崎などが整備され、仙台近郊のレクリエーションエリアとしての役割も高まっている。</p> <p>また、初コラータ、そば、こんにゃく、銀杏等の特産品があり、地場産業等の開発に取り組んでいる。</p>	<p>所在地 〒989-1592 川崎町大字前川字裏丁 175-1</p> <p>T E L 0224-84-2111</p> <p>F A X 0224-84-6789</p> <p>H P http://www.town.kawasaki.miyagi.jp/</p> <p>E-mail soumu@town.kawasaki.miyagi.jp (総務課)</p> <p>町長 小山 修作</p> <p>副町長 奥山 隆明</p> <p>面積 270.77km²</p> <p>人口 8,430人(R3.12末)</p> <p>世帯 3,402世帯(R3.12末)</p> <p>沿革 S30 川崎町、富岡村大字支倉地区が合併</p> <p>基本構想 第6次川崎町長期総合計画</p> <p>選挙 期間 R4～R13 任期満了 首長 R5. 8. 27 議員 R6. 3.31 議員定数 13人</p>
---	---



まるもりまち
丸森町

人と地域が輝き 豊かで元気なまち・まるもり
～一人ひとりの“郷土愛”で未来につなげるまちづくり～

町章の由来：丸森のマルを図案化したもの。円は町の和を，中心の三角形は町を末広がり発展させてゆくことを象徴させたものです。(昭和34年制定)

<p>〔概要〕</p> <p>福島県に隣接する宮城県最南端の町で、町の北部を東北で第2の長さを誇る一級河川阿武隈川が流れており、町の南東部と北西部には300～500m前後の山々が連なり盆地を形成している。町には8つの地区があり、各住民自治組織を中心に、地域の特徴を活かして町民が主体的に活動する「地域が輝くまちづくり」を目指している。</p> <p>優れた自然景観を有する阿武隈川やその支流には、貴重な植生群や奇岩等があり、昭和63年11月には阿武隈溪谷県立自然公園に指定され、「不動尊公園キャンプ場」「阿武隈ライン舟下り」「蔵の郷土館齋屋敷」を中心とした観光、豊かな自然や農産品を活かしたグリーン・ツーリズムに加えてインバウンドを推進している。併せて移住希望者への情報提供や相談業務を行う移住・定住サポートセンターの阿武隈急行線丸森駅舎内への設置や、地域おこし協力隊を積極的に導入し、定住・交流人口の増加、地域力の維持・強化への取り組みも行っている。</p> <p>町の基幹産業は農業であり、稲作と畜産が生産額の大半を占め、近年は園芸作物の振興にも力を入れている。また、企業誘致の推進と地域産業の振興、起業サポートセンターを拠点とした起業支援などによる雇用の創出に取り組んでいる。</p>	<p>所在地</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町 長</p> <p>副町長</p> <p>面 積</p> <p>人 口</p> <p>世 帯</p> <p>沿 革</p> <p>基 本</p> <p>構 想</p> <p>選 挙</p>	<p>〒981-2192 丸森町字鳥屋 120</p> <p>0224-72-2111</p> <p>0224-72-1540</p> <p>http://www.town.marumori.miyagi.jp/marumori@town.marumori.miyagi.jp</p> <p>(代表)</p> <p>保科 郷雄</p> <p>佐々木 秀之</p> <p>273.30km²</p> <p>12,534人(R4.1.1)</p> <p>4,975世帯(R4.1.1)</p> <p>S29 2町6村が合併</p> <p>第五次丸森町総合計画</p> <p>期間 H27～R6</p> <p>任期満了 首長 R5.1.13 議員 R5.11.30</p> <p>議員定数 14人</p>
--	--	--



仙南地域広域行政事務組合

組合章の由来：仙南のアルファベットの頭文字の「S」と9市町の「9」及び広域の「広」の文字をデザインしたもの。周りの円は、2市7町の調和、連携、心豊かな広域圏を表し、その内から上に伸びる三角の部分は、限りない発展を表現しています。(平成2年7月6日制定)

<p>共同処理事務</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 視聴覚教材センターの設置、管理及び運営 2 消防事務（消防団関係を除く） 3 一般廃棄物の処分並びに一般廃棄物処理施設の設置、管理及び運営 4 火葬場の設置、管理及び運営 5 文化交流広場の設置、管理及び運営 6 広域圏活性化プロジェクト中核施設の設置、管理及び運営 7 仙南広域圏の振興発展に資する事業の実施 8 介護認定審査会の設置及び運営 9 知事の権限に属する液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた事務 10 知事の権限に属する火薬類取締法の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた事務 11 構成市町において地方税法に係る滞納事案のうち、移管された事案に係る滞納税の徴収及び滞納処分 12 市町村審査会の設置及び運営 	<p>所在地</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>理事長</p> <p>理事長</p> <p>職務代理者</p> <p>理 事</p> <p>助 役</p> <p>沿 革</p>	<p>〒989-1264 大河原町字新青川 1-1</p> <p>0224-52-2628</p> <p>0224-52-2660</p> <p>https://www.az9.or.jp/</p> <p>soumuka@az9.or.jp</p> <p>滝口 茂（柴田町長）</p> <p>山田 裕一（白石市長）</p> <p>黒須 貫（角田市長）</p> <p>村上 英人（蔵王町長）</p> <p>小関 幸一（七ヶ宿町長）</p> <p>齋 清志（大河原町長）</p> <p>大沼 克巳（村田町長）</p> <p>小山 修作（川崎町長）</p> <p>保科 郷雄（丸森町長）</p> <p>蜂谷 洋</p> <p>S45 設立</p>
---	---	---

03 人口

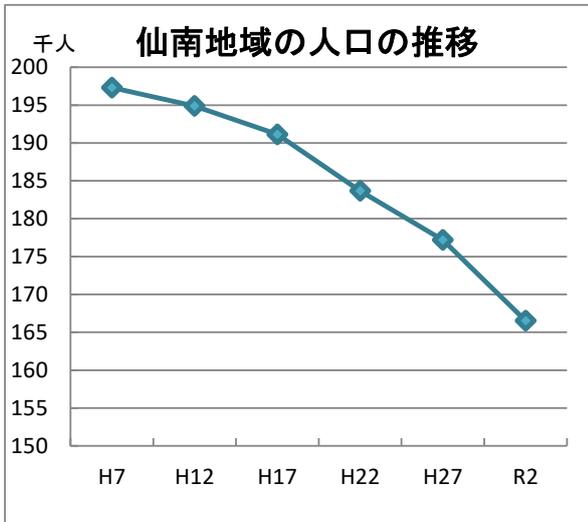
仙南地域の人口は、平成7年の国勢調査をピークに減少傾向にあり、令和2年10月1日現在では166,529人とピーク時の84.4%まで減少している。地域の人口が減少傾向にある中、大河原町は現状維持傾向にある。
 高齢化はさらに進んでおり、令和3年3月末現在の仙南地域の高齢化率は34.5%まで上昇しており、県平均(28.4%)に比べ6.1ポイント高くなっている。特に七ヶ宿町の高齢化率は45.7%と県内で最も高い。

◆市町別人口の推移

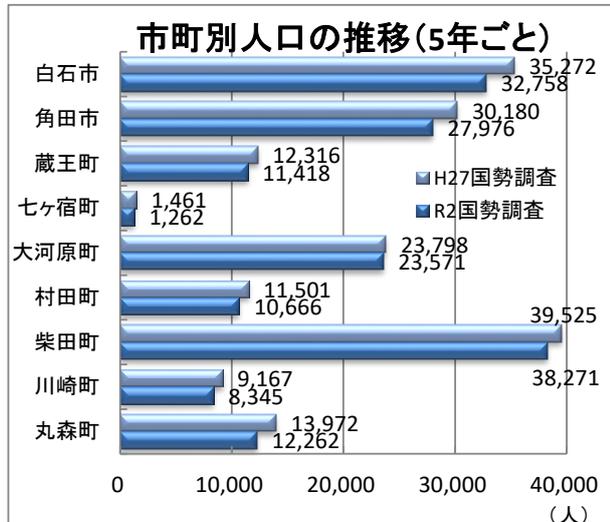
(単位:人)

	H7	H12	H17	H22	H27	R2	R2/H27
白石市	41,852	40,793	39,492	37,422	35,272	32,758	92.9%
角田市	35,316	34,354	33,199	31,336	30,180	27,976	92.7%
蔵王町	13,915	13,545	13,318	12,882	12,316	11,418	92.7%
七ヶ宿町	2,174	2,034	1,871	1,694	1,461	1,262	86.4%
大河原町	21,995	22,767	23,335	23,530	23,798	23,571	99.0%
村田町	13,539	13,166	12,740	11,995	11,501	10,666	92.7%
柴田町	38,749	39,485	39,809	39,341	39,525	38,271	96.8%
川崎町	10,829	10,872	10,583	9,978	9,167	8,345	91.0%
丸森町	18,941	17,868	16,792	15,501	13,972	12,262	87.8%
仙南地域	197,310	194,884	191,139	183,679	177,192	166,529	94.0%
宮城県	2,328,739	2,365,320	2,360,218	2,348,165	2,333,899	2,301,996	98.6%

出典: 令和2年国勢調査



出典: 令和2年国勢調査



出典: 令和2年国勢調査, 宮城県推計人口(統計課)
 ※各年10/1現在

◆世帯数(令和3年12月末現在)

宮城県	仙南地域	対県比	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町
1,023,972	69,456	6.8%	14,178	11,460	4,522	622	10,128	4,056	16,113	3,402	4,975

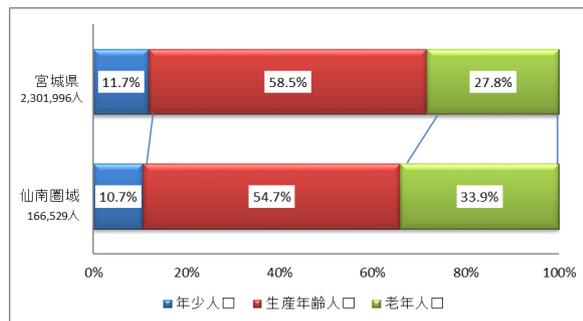
出典: 日本人住民基本台帳人口及び世帯数(統計課)

◆市町村別高齢化率

(単位:%) ◆人口構成比

	H29.3	H30.3	H31.3	R2.3	R3.3
白石市	32.6	33.4	34.3	35.1	36.1
角田市	32.4	33.5	34.2	35.3	36.1
蔵王町	34.1	35.2	36.4	37.3	38.1
七ヶ宿町	46.4	47.1	46.3	46.2	45.7
大河原町	26.1	26.6	27.0	27.4	28.0
村田町	31.9	33.0	33.7	35.0	36.1
柴田町	27.8	28.6	29.3	29.9	30.4
川崎町	33.7	34.6	35.9	36.8	37.8
丸森町	38.3	39.3	40.3	41.6	42.5
仙南地域	31.3	32.2	32.9	33.7	34.5
宮城県	26.3	26.9	27.5	27.9	28.4

出典: 宮城県高齢者人口調査(長寿社会政策課)



出典: 令和2年国勢調査

※ 不詳が含まれているため、割合を合計しても100%にならない。

04 福祉

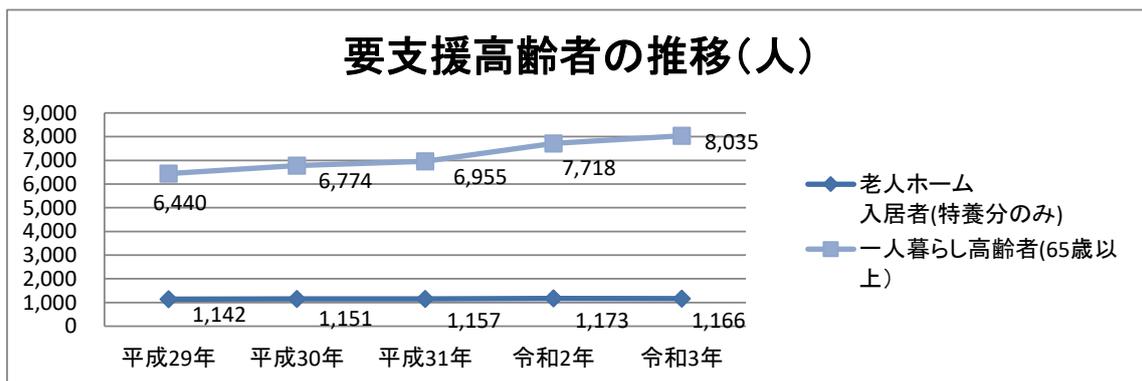
仙南地域における令和3年3月末現在の特別養護老人ホーム入居者数は1,166人で、前年比で7人減となっているものの、一人暮らし高齢者は8,035人と前年比317人の増加となっており、高齢化の進展に伴って支援を必要とする高齢者が増加している。また、特別養護老人ホーム数は23施設と前年と同数で、通所介護事業所は51事業所で前年比で9事業所減となっている。高齢者数や施設・サービスのニーズや介護保険事業(支援)計画を踏まえ、整備が行われている。障害者については、令和3年3月末現在の身体障害者手帳所持者は6,617人で、年々減少傾向にあったが、前年より70人増加した。特に肢体不自由及び腎臓機能障害の手帳所持件数が増加した。また、療育手帳所持者は2,214人、精神保健福祉手帳所持者は1,207人と増加した。

◆高齢者の推移

(単位:人)

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
老人ホーム 入居者(特養分のみ)	1,142	1,151	1,157	1,173	1,166
一人暮らし高齢者 (65歳以上)	6,440	6,774	6,955	7,718	8,035

(各年3月末現在)



◆老人福祉の状況

(単位:施設)

内容	数	内容	数	内容	数
特別養護老人ホーム	23	軽費老人ホーム	2	通所介護事業所(デイサービス)	51
介護老人保健施設	10	認知症高齢者グループホーム	26	小規模多機能型居宅介護事業所	5
養護老人ホーム	1	有料老人ホーム(サ高住含む)	16	地域包括支援センター	10

※上記は休止中を除く

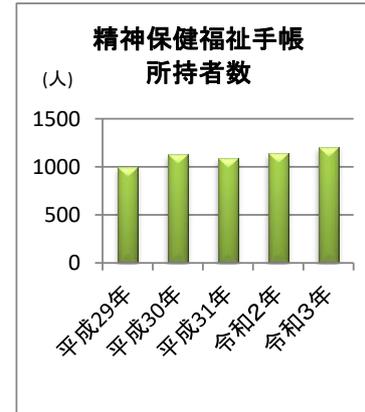
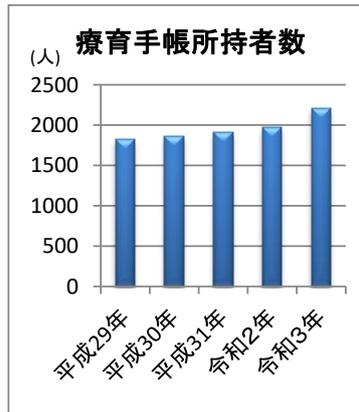
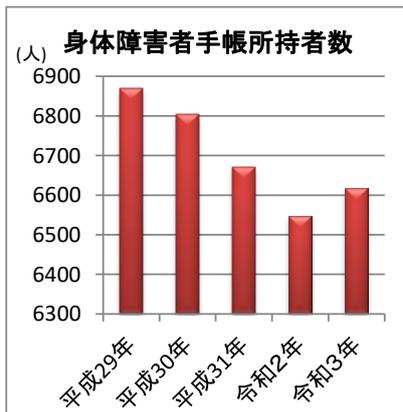
(令和3年12月末現在)

◆障害者手帳所持者の推移

(各年3月末現在)

(単位:人)

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
身体障害者 手帳所持者数	6,869	6,803	6,671	6,547	6,617
療育手帳 所持者数	1,822	1,863	1,906	1,970	2,214
精神保健福祉 手帳所持者数	999	1,135	1,093	1,138	1,207



05 保健 環境

仙南地区の令和3年10月1日現在の病院数は13施設(前年と同数)、一般診療所数は102施設(前年より2施設減)、歯科診療所数は65施設(前年より2施設減)となっている。また、病院の病床数は、1,787床(前年より75床減)、一般診療所は60床(前年と同数)となっている。

令和2年の仙南地区の出生数は792人で前年の849人より57人減少となり、死亡数は2,332人で前年の2,463人より1310人減少している。

また、仙南地区の一般ごみ・し尿は現在、仙南地域広域行政事務組合の各施設で処理されており、令和2年度の処理量は前年と比べて、一般ごみ(災害廃棄物を含む。)で計1,415トンの減少、し尿で936klの減少となっている。

◆仙南地区の医療機関及び病床数(人口10万人対)

	病院	一般診療所	歯科診療所	病院病床数 (精神)	病院病床数 (療養・一般)	一般診療所 病床数
白石圏	8.6	71.3	34.6	458.4	1145.9	49.7
角田圏	9.7	50.7	38.6	0.0	772.1	98.9
柴田圏	6.1	64.7	43.9	474.5	550.2	37.8
仙南地区	7.7	63.1	40.1	354.2	766.8	56.0
宮城県	6.0	72.6	46.1	266.5	824.7	65.2

出典: R1医療施設動態調査

◆市町別医療機関(R3.10.1現在)

市町名	病院数	病床数	一般診療所		歯科 診療所
			箇所	病床数	
白石市	3	611	24	4	13
角田市	3	210	12	6	10
蔵王町	1	36	7	19	3
七ヶ宿町	0	0	3	0	0
大河原町	1	310	18	0	15
村田町	0	0	8	0	4
柴田町	2	214	22	31	13
川崎町	2	316	4	0	2
丸森町	1	90	4	0	5
仙南合計	13	1,787	102	60	65
県計	136	24,575	1,718	1,411	1,063

◆市町村別出生・死亡者数(R2年)

市町名	出生数	死亡数
白石市	119	464
角田市	123	462
蔵王町	61	187
七ヶ宿町	3	43
大河原町	155	255
村田町	39	158
柴田町	214	420
川崎町	37	120
丸森町	41	223
仙南合計	792	2,332
県計	14,480	24,632

出典: R2人口動態統計

◆救急告示医療機関(R4.1.1現在)

病院名	住所	電話
公立刈田総合病院	白石市福岡蔵本字下原沖36	25-2145
大泉記念病院	白石市福岡深谷字一本松5-1	22-2111
蔵王町国保病院	蔵王町大字円田字和田130	33-2260
みやぎ県南中核病院	大河原町字西38-1	51-5500
国保川崎病院	川崎町大字前川字北原23-1	84-2119
丸森町国保病院	丸森町字鳥屋27	72-2131
金上病院	角田市角田字田町123	63-1032

◆仙南地区出生数・死亡数の推移

年	出生数	死亡数
H26	1,129	2,216
H27	1,148	2,310
H28	1,074	2,303
H29	1,009	2,356
H30	978	2,351
R1	849	2,463
R2	792	2,332

出典: R2人口動態統計

◆管内一般廃棄物の処理状況

(1)焼却施設と処理実績

(単位:トン)

施設名	R1年度	R2年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合 仙南クリーンセンター	54,472	52,935	仙南2市7町	流動床	H29.3	200t/日

(2)粗大ごみ処理施設と処理実績

(単位:トン)

施設名	R1年度	R2年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合 仙南リサイクルセンター	5,658	5,780	仙南2市7町	破砕	H1.10	50t/日
うち資源回収量	4,008	4,042				

(3)し尿処理施設と処理実績(し尿+浄化槽汚泥)

(単位:kℓ)

施設名	R1年度	R2年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合	48,074	47,138	仙南2市7町			
角田衛生センター第一事業所	17,234	16,749		高負荷	S63.3	68kℓ/日
柴田衛生センター	30,840	30,389		高負荷	S60.10	110kℓ/日

出典:仙南地域広域行政事務組合ホームページ [(1)~(3)]

*R1年度は、令和元年東日本台風で発生した災害廃棄物を含む。

06 商業

仙南地域の商圈は、直近の調査(平成30年10月)では大河原商圈のみであり、前回調査より1町減少して2市6町となった。1次商圈は蔵王町、大河原町、村田町の3町、2次商圈は川崎町が3次商圈に移行し、七ヶ宿町が離脱したことから2市2町となった。買回品の吸引状況は、前回調査では吸引率が七ヶ宿町、丸森町で増加し、2市5町で減少していたが、今回調査では白石市、大河原町で増加し、1市5町で減少した。なかでも村田町が10.3ポイント減少した。

仙南地域の商業は、平成28年7月1日現在、事業所数が1,611所、従業者数10,080人となっている。前回調査(平成26年7月1日)と比較して、事業者数・従業者数ともに増加している。

◆仙南地域の商圈人口・吸引人口の推移

(単位:人)

	平成24年			平成27年			平成30年		
	商圈人口	吸引人口	吸引率	商圈人口	吸引人口	吸引率	商圈人口	吸引人口	吸引率
大河原商圈	181,985	64,797	35.6%	183,679	55,218	30.1%	175,731	49,669	28.3%

※大河原商圈…大河原町を中心として形成されている。平成30年調査時点で、1次商圈は蔵王町、大河原町、村田町、2次商圈は白石市、角田市、柴田町、丸森町、3次商圈は川崎町。

出典:宮城県の商圈(商工金融課)

◎用語の説明

「商圈」
 …買回品の地元購買率が30%以上で、かつ吸引率が15%以上の市区町村を有する場合、商圈が形成されていると定義する。
 「購買先支持率(吸引率)」
 …どの市区町村を買回品の買い物先としているかの割合で、商圈中心市区町村から見れば「吸引率」となる。
 「1次商圈」
 …商圈中心市区町村に対する購買先支持率が30%以上の市区町村の範囲。
 「2次商圈」
 …商圈中心市区町村に対する購買先支持率が15%以上30%未満の市区町村の範囲。
 「3次商圈」
 …商圈中心市区町村に対する購買先支持率が5%以上15%未満の市区町村の範囲。

◆市町別商業データ(卸売・小売業)

【事業所数、従業者数】

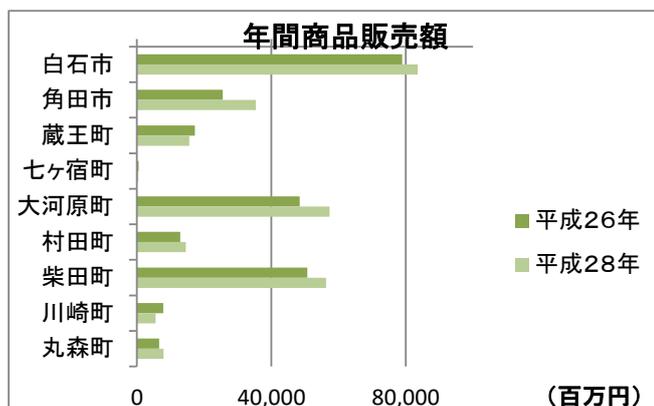
(単位:事業所,人)

	平成24年		平成26年		平成28年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
白石市	351	1,880	336	2,180	344	2,313
角田市	278	1,603	254	1,426	262	1,659
蔵王町	111	529	112	550	110	483
七ヶ宿町	17	59	20	74	23	93
大河原町	281	2,055	293	1,924	290	2,148
村田町	111	579	109	577	103	577
柴田町	242	1,865	246	1,836	248	1,953
川崎町	95	329	105	424	101	316
丸森町	139	560	122	503	130	538
仙南地域	1,625	9,459	1,597	9,494	1,611	10,080
県合計	19,393	158,755	19,941	160,363	22,103	184,540
県対比	8.4%	6.0%	8.0%	5.9%	7.3%	5.5%

出典 H28:宮城県の商業(平成28年経済センサス-活動調査 産業別集計)(基準日:平成28年7月)(統計課)
 H26,H24:宮城県の商業(平成26年商業統計調査)(基準日:平成26年7月)(統計課)

【年間商品販売額】 (単位:百万円)

	平成26年	平成28年
白石市	78,969	83,551
角田市	25,563	35,364
蔵王町	17,294	15,649
七ヶ宿町	511	498
大河原町	48,428	57,322
村田町	12,946	14,538
柴田町	50,728	56,279
川崎町	7,845	5,584
丸森町	6,672	7,962
仙南地域	248,956	276,747
県合計	10,044,140	11,554,910
県対比	2.5%	2.4%



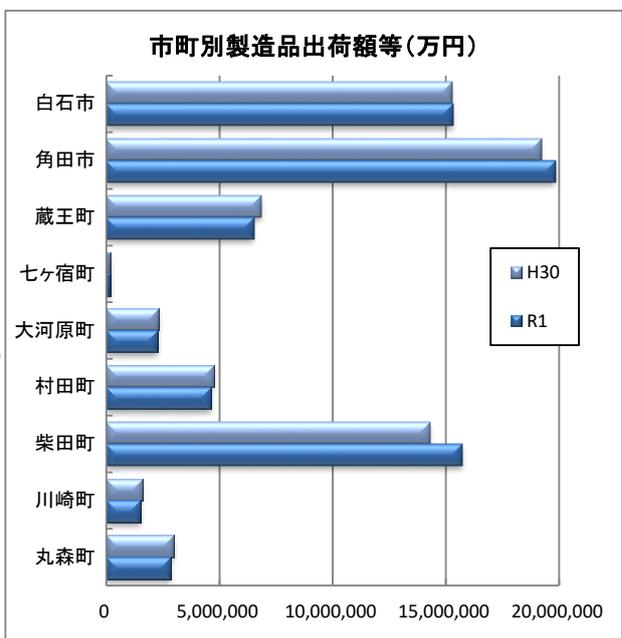
出典 H28,H26:宮城県の商業(平成28年経済センサス-活動調査 産業別集計)(基準日:平成28年7月)(統計課)

07 工業

仙南地域は、令和2年6月1日現在、事業所数(従業者4人以上の事業所)は306事業所(昨年比3事業所の減)、従業者数19,799人(昨年比911人の減)、製造品出荷額等6,883億円(昨年比161億円の減)となっており、仙台地域に次ぐ工業地域である。
 平成20年の世界同時不況により、大幅に減少した製造品出荷額等は一時持ち直しの動きが見られたものの、平成23年には東日本大震災の影響で減少した。その後、平成26年から上昇傾向に転じ、平成28年には平成22年(6,345億円)を上回り、増加を続けていたが、令和元年から減少に転じた。

◆市町別工業データ(従業者4人以上 令和2年6月1日現在)

地域	項目	事業所数(所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)
白石市		49	3,890	15,306,509
角田市		57	5,682	19,832,286
蔵王町		32	1,338	6,514,005
七ヶ宿町		3	125	201,187
大河原町		32	989	2,283,008
村田町		29	1,528	4,619,392
柴田町		45	4,274	15,722,482
川崎町		18	795	1,510,157
丸森町		41	1,178	2,842,787



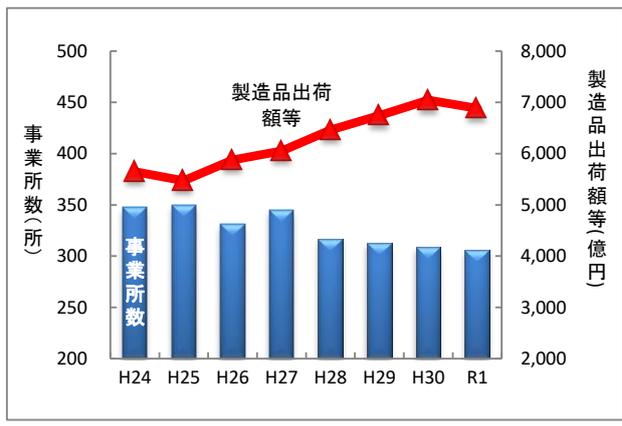
◆地域別工業データ(従業者4人以上 令和2年6月1日現在)

地域	項目	事業所数(所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)
仙南地域		306	19,799	68,831,813
仙台地域		1,104	52,006	258,820,303
大崎地域		318	17,755	51,602,659
栗原地域		141	5,974	10,884,974
登米地域		137	5,847	12,593,680
石巻地域		346	10,744	39,034,710
気仙沼・本吉地域		176	4,722	11,588,376
県合計		2,528	116,847	453,356,515

◆仙南地域の工業の推移

項目	年度	H24	H25	H26	H27
事業所数(所)		348	350	331	345
県全体		(2,668)	(2,693)	(2,647)	(2,928)
従業者数(人)		20,091	21,051	20,799	20,413
県全体		(104,210)	(107,580)	(108,908)	(111,372)
製造品出荷額等(億円)		5,647	5,471	5,873	6,052
県全体		(33,392)	(37,265)	(39,721)	(40,171)

項目	年度	H28	H29	H30	R1
事業所数(所)		317	313	309	306
県全体		(2,618)	(2,629)	(2,579)	(2,528)
従業者数(人)		20,754	20,858	20,710	19,799
県全体		(114,587)	(117,177)	(118,720)	(116,847)
製造品出荷額等(億円)		6,463	6,743	7,044	6,883
県全体		(41,128)	(44,696)	(46,656)	(45,335)



※H28以前は各年12月31日現在, H29以降は翌年6月1日現在

出典: 令和元年宮城県の工業 統計課

◆仙南地域の製造品出荷額の推移(H28以前は各年12月31日現在, H29以降は翌年6月1日現在)単位:百万円

年度	順位	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1							
1	輸送用機械	88,342	輸送用機械	83,627	電子部品	90,103	輸送用機械	102,443	輸送用機械	99,228	輸送用機械	112,182	電子部品	116,286	輸送用機械	119,141
2	情報通信機械	61,564	食料品	68,881	輸送用機械	82,243	電子部品	97,653	電子部品	97,735	電子部品	95,151	輸送用機械	111,522	電子部品	92,056
3	電子部品	60,529	電子部品	65,418	食料品	66,725	食料品	75,686	食料品	66,312	情報通信機械	81,880	食料品	92,659	情報通信機械	79,458
4	食料品	60,403	電気機械	48,959	電気機械	48,444	情報通信機械	50,198	情報通信機械	47,132	食料品	69,288	情報通信機械	87,803	食料品	72,260
5	電気機械	45,411	情報通信機械	37,308	業務用機械	42,480	業務用機械	49,826	業務用機械	41,650	非鉄金属	40,648	業務用機械	52,877	業務用機械	45,412
6	鉄鋼	35,466	業務用機械	32,806	情報通信機械	38,001	非鉄金属	38,793	非鉄金属	37,446	業務用機械	38,152	非鉄金属	45,335	非鉄金属	44,422

出典: 令和元年宮城県の工業 統計課 ※加工賃収入額, その他収入額は含まない。

08 労働

仙南地域では、平成7年調査をピークに就業者数の減少が続いている。産業3部門では、第一次及び第二次産業で減少が続いている。一方、第三次産業では増加していたが、平成22年調査で減少に転じ、その後平成27年調査では微増となっている。産業3部門の構成割合は、第三次産業で平成12年調査以降5割を超えている。

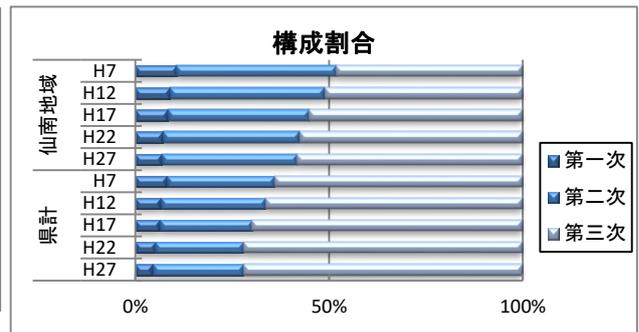
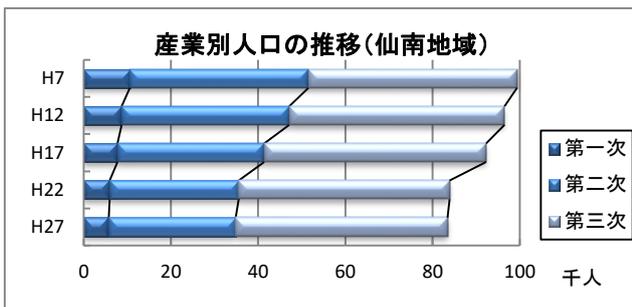
職業能力開発施設である宮城県立白石高等技術専門校では、情報化時代を担う人材育成を目指し、高度なデジタル通信技術や情報処理などの情報系を中心とした訓練を行っている。

仙南地域の有効求人倍率については、大河原公共職業安定所及び同白石出張所管内ともに、東日本大震災の復旧・復興事業の進展に伴って、堅調な伸びを示してきた。大河原は平成26年3月の0.92倍をピークに下降したが、その後微増に転じ、平成31年3月の1.04倍まで上昇した。その後、下降し令和2年12月の原数値では0.68倍となったが、令和3年12月の原数値は0.77倍と若干持ち直した。白石は平成30年12月に1.40倍まで上昇し、令和元年12月までは1.15倍程度で推移していたが、令和2年1月から下降し令和2年12月の原数値では1.05倍となったが、令和3年12月の原数値は1.14倍と持ち直した。

◆産業別人口の推移(分類不能を除く)

(単位:人)

年次	平成7年				平成12年				平成17年				平成22年				平成27年			
	仙南地域		県計		仙南地域		県計		仙南地域		県計		仙南地域		県計		仙南地域		県計	
区分	構成比 %		構成比 %																	
種別	仙南地域	県計	仙南地域	県計																
第一次	10,607	95,534	10.7	8.2	8,703	74,909	9.0	6.6	7,746	68,985	8.4	6.3	5,958	53,219	7.1	5.1	5,748	47,017	6.9	4.5
第二次	40,966	319,950	41.2	27.6	38,441	308,345	39.8	27.0	33,664	260,754	36.5	23.8	29,585	234,210	35.3	22.6	29,108	246,510	34.9	23.4
第三次	47,818	743,999	48.1	64.2	49,359	759,343	51.1	66.5	50,887	765,734	55.1	69.9	48,361	746,752	57.6	72.2	48,577	760,125	58.2	72.1
合計	99,391	1,159,483	100.0	100.0	96,503	1,142,597	100.0	100.0	92,297	1,095,473	100.0	100.0	83,904	1,034,181	100.0	100.0	83,433	1,053,652	100.0	100.0



出典: 国勢調査

◆白石高等技術専門校の職業訓練実施計画

○令和4年度普通職業訓練(普通課程—高卒コース)

科名	訓練期間	定員(人)	訓練内容	令和3年度在校生数
情報通信ネットワーク	2年	1年 20	情報通信分野の無線、有線両部門における高度に情報化された電気通信システムに幅広く適応できる知識と技術を習得します。	9人
		2年 20		4人
プログラムエンジニア科	2年	1年 20	コンピュータの操作やプログラム作成等システムの開発、保守、運用などの業務に適応できる知識と技術を習得します。	20人
		2年 20		18人
計		80		51人

○令和4年度普通職業訓練(短期課程—離転職者、在職者コース)

◇離転職者対象コース(予定)

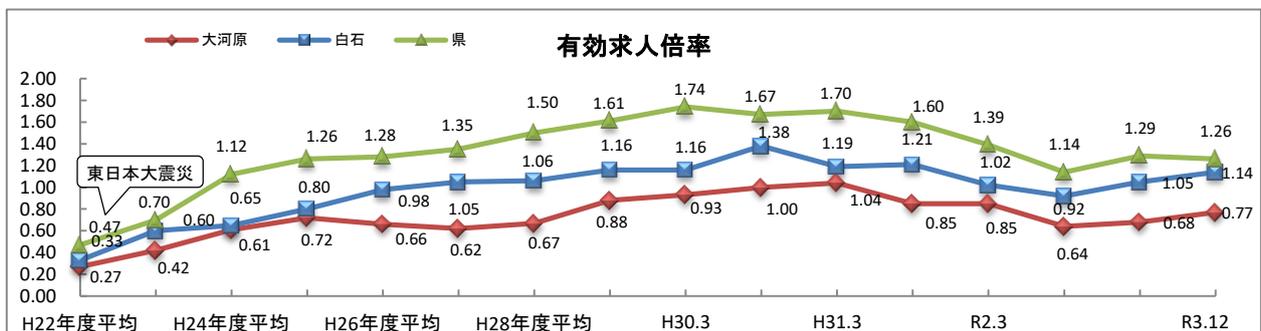
科名	訓練期間	定員(人)	回数
不動産管理科	6か月	15	1回 委託
IT基礎科	3か月	75	4回 委託
介護初任者研修科	2又は3か月	45	3回 委託
医療事務科	3か月	15	1回 委託
その他 3コース		45	3回 委託
計		195	12回

◇在職者対象コース(予定)

科名	定員(人)	回数	備考
IT基礎科	20	2回	訓練期間は、各2日間(12時間)
小型無人飛行機操作科	20	2回	
情報通信ネットワーク科	20	2回	
情報処理科	20	2回	
オーダーメイド訓練	30	3回	
計	110	11回	

◆有効求人倍率の推移(原数値)

(出典: 宮城労働局 職業安定部職業安定課資料(R4.2.1公表)口)



09 観光

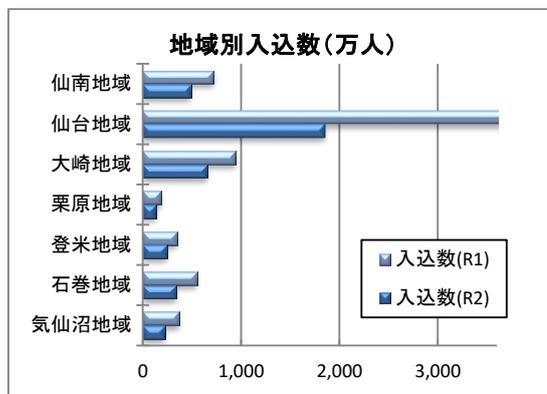
仙南地域は、蔵王国定公園のほか、蔵王高原及び阿武隈溪谷県立自然公園や自然環境保全地域の釜房湖、斗蔵山など自然豊かであり、鎌先、小原、青根、遠刈田などの温泉やスキー場など観光資源に富んでいる。また、白石城をはじめ、参勤交代の諸大名や旅人が利用した山中七ヶ宿街道、笹谷街道など数多くの歴史的景観がみられる。

令和2年の観光客入込数は4,899千人で、前年に比べ2,283千人、31.8%減少した。宮城蔵王キツネ村や遠刈田温泉、国営みちのく湖畔公園等の来訪者の大幅減や各種イベント行事(おおがわら桜まつりなど)の中止等が要因となっている。宿泊観光客数は406千人で、前年に比べ304千人、42.8%減少した。これは新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発出や外出自粛の要請等が要因となっている。

◆地域別観光客入込数 (単位:人,%)

地域名	入込数(R2)	構成比	入込数(R1)	構成比	前年差	増減率
仙南地域	4,899,180	12.4	7,181,768	10.6	-2,282,588	-31.8
仙台地域	18,533,586	47.0	36,788,626	54.1	-18,255,040	-49.6
大崎地域	6,589,648	16.7	9,406,088	13.8	-2,816,440	-29.9
栗原地域	1,360,855	3.4	1,900,378	2.8	-539,523	-28.4
登米地域	2,453,315	6.2	3,471,193	5.1	-1,017,878	-29.3
石巻地域	3,370,245	8.5	5,501,758	8.1	-2,131,513	-38.7
気仙沼地域	2,241,202	5.7	3,710,707	5.5	-1,469,505	-39.6
合計	39,448,031	100.0	67,960,518	100.0	-28,512,487	-42.0

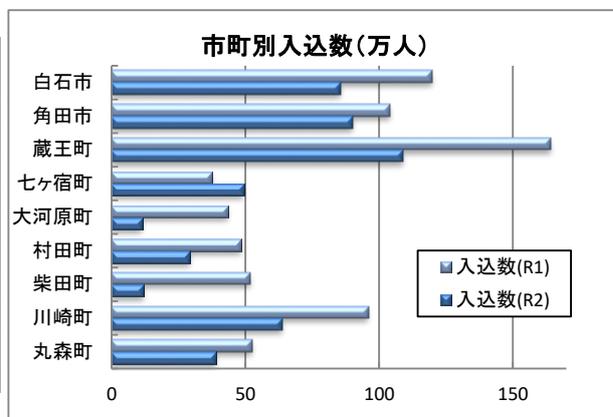
出典: 令和2年観光統計概要



◆市町別観光客入込数 (単位:人,%)

市町名	入込数(R2)	構成比	入込数(R1)	構成比	前年差	増減率
白石市	856,863	17.5	1,198,378	16.7	-341,515	-28.5
角田市	900,664	18.4	1,039,374	14.5	-138,710	-13.3
蔵王町	1,091,490	22.3	1,641,621	22.9	-550,131	-33.5
七ヶ宿町	493,668	10.1	375,642	5.2	118,026	31.4
大河原町	114,743	2.3	434,226	6.0	-319,483	-73.6
村田町	292,518	6.0	484,441	6.7	-191,923	-39.6
柴田町	120,126	2.5	520,230	7.2	-400,104	-76.9
川崎町	638,572	13.0	960,761	13.4	-322,189	-33.5
丸森町	390,536	8.0	527,095	7.3	-136,559	-25.9
仙南合計	4,899,180	100.0	7,181,768	100.0	-2,282,588	-31.8

出典: 令和2年観光統計概要



◆観光地点別入込数の推移 (単位:人)

地区名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
蔵王	4,174,461	3,862,849	3,864,564	3,978,722	3,922,590	4,176,402	3,080,593
阿武隈溪谷	621,554	625,590	578,806	553,837	581,276	527,095	390,536
その他の地域	1,564,822	1,530,987	1,647,262	1,663,486	1,687,450	2,478,271	1,428,051
仙南地域合計	6,360,837	6,019,426	6,090,632	6,196,045	6,191,316	7,181,768	4,899,180
宮城県	57,424,462	60,655,584	60,837,636	62,296,363	64,224,486	67,960,518	39,448,031

出典: 令和2年観光統計概要

◆宿泊客数 (単位:人,%)

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	前年差	前年比
仙南地域	665,735	630,237	655,887	698,244	613,286	709,961	405,945	-304,016	57.2%
宮城県	8,615,870	9,288,595	9,216,753	9,531,685	9,407,597	9,887,653	5,865,738	-4,021,915	59.3%

出典: 令和2年観光統計概要

10 農業

仙南地域は、農業産出額の55%(2019年)を畜産が占める県内でも有数の畜産地帯である。また、水稲や野菜に加え、日本なしなどの果樹生産が盛んな地域で、自然豊かな地形を活かした多彩な農業が営まれている。農業の担い手については、農林業センサスによると、2020年の経営耕地規模別経営体数合計が、2015年に比較して約43%(2,003人)減少している。規模別にみると、10ha未満の小規模経営体が大きく減少し、10ha以上の大規模経営体数が増加した。このように担い手の減少のほか、高齢化による耕作放棄地の増加や野生鳥獣による農産物への被害拡大など、農業を取り巻く状況は厳しさを増している。

そのため、各市町・農業団体と緊密に連携を図り、仙南地域の農業を支える認定農業者や集落営農組織等を育成して「人・農地プラン」や「地域営農計画」の実現を支援するとともに、土地利用型野菜の生産や鳥獣害対策を推進する。また、6次産業化等による商品開発・販売活動を推進し、付加価値が高く競争力のある農業生産を展開する。

さらに、令和元年東日本台風により農業でも甚大な被害を受けたことから、被災農家における経営の早期安定化と復旧農地における農作物の安定生産を支援する。

◆仙南地域の経営耕地の状況 単位:ha

	総面積	田	畑	樹園地
2015年	12,436	8,775	3,377	282
2020年	10,862	7,817	2,829	216
県全体 2020年	104,600	92,723	11,374	504

※ 出典:農林業センサス

◆仙南地域の経営耕地規模別経営体数

	2010年	2015年	2020年
～1.0ha	4,505	3,485	2,393
1～2ha	2,442	1,888	1,214
2～5ha	1,020	837	616
5～10ha	255	225	185
10ha～	148	187	211
合計	8,370	6,622	4,619

※ 出典:農林業センサス

◆仙南地域の農家数及び担い手への農地集積率

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	仙南計	県内計
総農家数 (戸)※	1,411	1,646	836	133	315	764	534	632	1,174	7,445	41,509
うち販売農家数 (戸)※	836	1,034	523	59	178	481	296	403	682	4,492	28,632
法人経営数 (経営体)※	16	16	20	6	5	7	4	8	11	93	688
担い手への 農地集積率※※	25.1%	52.3%	34.9%	46.5%	51.0%	29.2%	49.3%	38.6%	34.8%	39.3%	60.1%

※ 出典:2020農林業センサス(販売農家:経営耕地面積30a以上 又は 農産物販売金額が50万円以上の農家)

※※ 東北農政局とりまとめ(令和3年3月現在)

◆市町村別の主要作物作付面積(令和2年産) 単位:ha

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
水稲	998	2,340	581	99	266	488	552	655	771	6,750
大豆	22	213	14	1	57	55	24	42	18	446

※ 出典:農林水産関係市町村別統計(令和3年公表)

◆仙南地域の園芸振興品目(特用林産を除く)

	野菜	花き	果樹
県戦略品目 ※	いちご、きゅうり、トマト、ねぎ類、たまねぎ、えだまめ	輪ぎく、スプレーぎく、鉢もの類、花壇用苗もの類	りんご、日本なし、ぶどう
地域戦略品目 ※※	そらめめ、スイートコーン、さやいんげん、つるむらさき、プロッコリー、だいこん、にんじん、さといも、きくいも、えごま、じねんじょ	小ぎく、トルコギキョウ	小果樹類、もも、うめ、かき、いちじく、西洋なし

※ 県全体の基幹品目 ※※ 各圏域の重点推進品目

◆市町村別のアグリビジネスへの取組状況(令和3年10月1日現在)(宮城県調べ) 単位:件

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
農産物直売所 (固定店舗)数	9	12	36	2	2	3	7	5	9	85
市・無人直売・ インショップ数	2	5	2	-	-	-	9	3	-	21
アグリビジネス 経営体数 ※	7	7	5	2	1	-	-	5	2	29
6次産業化計画 認定事業者数 ※	2	-	5	1	-	-	-	-	-	8

※ アグリビジネス経営体:宮城県が定義する「経営の多角化や事業連携によって、販売流通・農産加工をはじめとする関連産業の付加価値を取り込んで経営を発展させる年間販売金額1億円以上の経営体」(令和3年2月1日現在)

※※ 東北農政局HP(令和3年8月末現在)

◆野生鳥獣による農作物被害(令和2年度)(宮城県調べ) 単位:a

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
鳥獣害による 被害面積	2,459	1,033	1,164	135	378	478	145	221	414	6,427

11 畜産

仙南地域の畜産は、飼料生産基盤に恵まれ主産地を形成しているが、生産者の高齢化や担い手不足等により畜産農家戸数及び頭数は年々減少傾向にある。一方で1戸当たりの飼養頭羽数は増加している。牛枝肉卸売価格は新型コロナの影響により一時、下落に転じたものの巣ごもり需要や各種キャンペーンが浸透し、在庫の解消や消費が進み回復基調にある。黒毛和種子牛の市場価格は、やや低下したものの構造的な素牛不足により高値を維持しているが、今後新型コロナの影響も懸念される。また、配合飼料価格や資材は高値傾向にあり、生産費の増加が畜産経営を圧迫している。畜産クラスター関連事業等を活用しながら優良雌牛の生産基盤や畜産施設を整備し、生産性と収益力の向上を図る。また、福島第一原発事故に伴う放射性物質の検査では、除染を実施した草地等から生産される牧草を継続調査する。さらに、家畜衛生対策としては、家畜伝染病予防法に基づく伝染病の検査や家畜の飼養衛生管理指導を継続的に実施する。

◆主要家畜別飼養戸数及び飼養頭数の状況

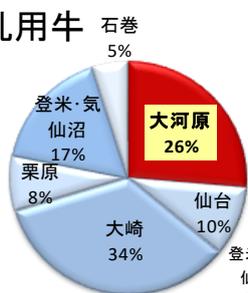
単位:戸,頭,百羽

圏域/市町村	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		肉用鶏	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	羽数	戸数	羽数
大河原	112	6,509	217	15,914	18	53,463	34	7,546	13	3,070
白石市	28	1,261	42	4,138	6	19,610	1	45,000	0	
角田市	8	466	46	2,746	3	855	4	40,331	1	28,000
蔵王町	27	1,694	33	2,385	1	3,705	18	329,708	1	18,000
七ヶ宿町	5	540	3	75					2	89,500
大河原町	1	50	4	1,017	3	12,189				
村田町		37	18	1,212			1	107		
柴田町	2	70	3	209			1	300		
川崎町	11	590	19	2,657	2	1,131	6	155,975		
丸森町	30	1,801	49	1,475	3	15,973	3	183,130	9	171,537
県合計	425	18,568	2,651	79,059	138	210,076	74	42,493	54	20,764

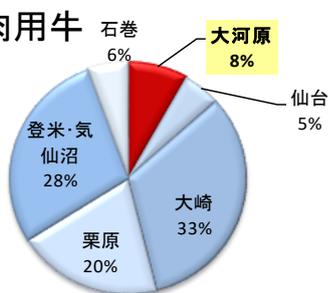
・家畜伝染病予防法に基づく定期報告集計(令和3年2月1日現在)

・採卵鶏及び肉用鶏は小規模農場を除いたもの(100羽未満)

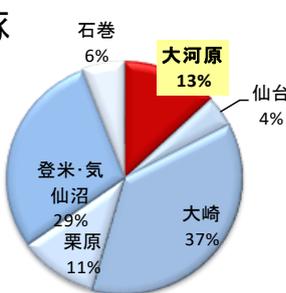
乳用牛



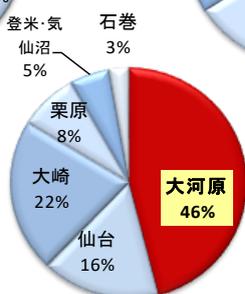
肉用牛



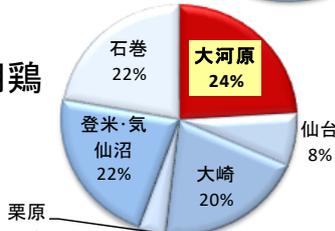
豚



採卵鶏

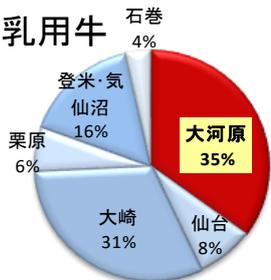


肉用鶏

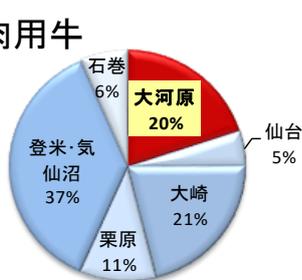


戸数

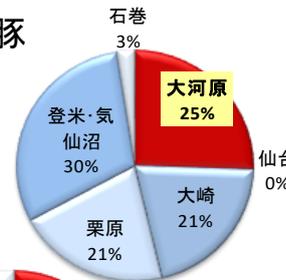
乳用牛



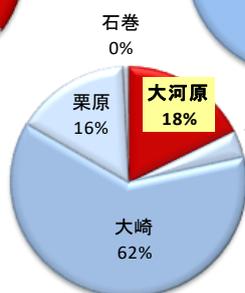
肉用牛



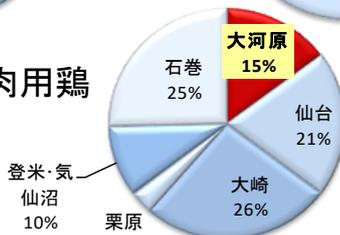
豚



採卵鶏



肉用鶏



頭羽数

◆主な畜産関係施設

市町名	施設名
白石市	みやぎの酪農農業協同組合 仙南クーラーステーション 公益社団法人みやぎ農業振興公社白石牧場 山田乳業(株)
角田市	角田市農業の館(堆肥センター)
蔵王町	一般財団法人蔵王酪農センター
丸森町	丸森町畜放牧場 丸森町子牛育成センター 黒佐野堆肥センター 筆南堆肥センター 峠堆肥センター 館矢間第一・第二堆肥センター

12 林業

管内の森林面積は105,879haあり、管内総土地面積の68%（県全体の26%）を占めている。そのうち、民有林面積は70,163haで、うち県有林2,586ha（4%）、市町有林8,032ha（11%）、私有林59,547ha（85%）となっている。

森林病虫害等被害では、松くい虫被害が管内8市町で発生し、令和2年度被害は対前年比264%と増加した。また、ナラ枯れ被害についても管内7市町で発生しており、令和2年度被害は対前年比132%と増加した。

有害鳥獣許可捕獲頭数は、総じて増加傾向にあり、特にイノシシについては平成24年度以降大幅に増加してきており、令和2年度は過去最多となった。

1 森林面積

区分	総面積等			国有林 (ha)	民有林 (ha)	民有林の内訳 (ha)			保安林 (ha)
	(ha)	うち森林面積と割合				県有林	市町村	私有林	
白石市	28,648	19,436	68%	4,328	15,108	954	1,439	12,716	6,241
角田市	14,753	5,613	38%	82	5,531	1	74	5,456	390
蔵王町	15,283	9,409	62%	4,223	5,186	41	226	4,919	4,124
七ヶ宿町	26,309	24,026	91%	15,311	8,715	455	1,416	6,845	20,272
大河原町	2,499	702	28%	—	702	—	15	687	—
村田町	7,838	4,153	53%	406	3,747	72	615	3,060	1,028
柴田町	5,403	1,887	35%	37	1,850	—	162	1,688	157
川崎町	27,077	21,514	79%	8,898	12,616	663	1,840	10,113	11,185
丸森町	27,330	19,139	70%	2,431	16,708	400	2,245	14,063	4,226
仙南地域	155,140	105,879	68%	35,716	70,163	2,586	8,032	59,547	47,623

注1：「令和2年度版 みやぎの森林・林業のすがた（数値は令和元年3月31日現在）」

注2：民有林は、森林法第2条で規定する国有林以外の森林

注3：民有林の内訳「市町村」は財産区有を含む

注4：保安林は、令和元年度末の現況（国有林+民有林）（水産林政部 森林整備課調べ）

2 林道の整備状況

区分	① 延長 (m)	② 密度 (m/ha)
白石市	58,814	3.88
角田市	18,522	3.35
蔵王町	36,762	7.09
七ヶ宿町	38,765	4.45
大河原町	—	—
村田町	6,074	1.62
柴田町	15,107	8.16
川崎町	51,381	4.10
丸森町	114,824	6.87
仙南地域	340,249	4.85
県計	1,464,968	5.15

3 森林病虫害等被害及び有害鳥獣許可捕獲等の状況

区分	①森林病虫害等被害量（本）				②有害鳥獣許可捕獲頭数（狩猟を除く）					
	松くい虫被害		ナラ枯れ被害		イノシシ		ニホンザル		ツキノワグマ	
	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度
白石市	146	546	17	17	1,814	2,149	30	51	17	27
角田市	110	216	497	188	1,318	1,457	—	—	—	—
蔵王町	16	—	576	1,234	448	561	3	0	39	47
七ヶ宿町	17	8	—	—	200	253	97	198	4	12
大河原町	9	9	8	42	117	128	—	—	—	—
村田町	50	113	735	748	535	637	—	—	1	4
柴田町	71	76	172	647	124	224	—	—	1	0
川崎町	13	13	549	2,670	439	684	37	50	12	15
丸森町	418	1,264	1,659	—	1,774	1,894	19	34	—	—
仙南地域	850	2,245	4,213	5,546	6,769	7,987	186	333	74	105

注1：林道の整備状況は、「令和2年度版 みやぎの森林・林業のすがた（数値は平成31年3月31日現在）」

注2：森林病虫害等被害量は、水産林政部 森林整備課調べ

注3：有害鳥獣許可捕獲等頭数は、大河原地方振興事務所林業振興部 森林管理班調べ

4 主な特用林産物（令和2年次）

（単位：kg）

区分	生しいたけ	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	生きくらげ	たけのこ	わらび	ふき	たらめ	ごごみ	もみじがさ	木炭(白炭)	木炭(黒炭)
白石市	1,250	60	—	—	—	3,583	843	—	117	28	10	—	—
角田市	6,430	—	—	—	—	2,225	41	24	55	13	—	—	—
蔵王町	—	—	—	—	—	—	166	—	99	114	97	—	—
七ヶ宿町	395	186	—	90	—	—	715	94	144	64	51	5,000	3,665
大河原町	—	—	—	—	—	1,088	22	—	74	—	3	—	—
村田町	375	—	—	2	—	22,464	382	1,211	165	91	27	—	—
柴田町	30,925	—	—	—	—	1,529	2	—	5	1	—	—	—
川崎町	492	426,359	368,292	14	1,200	—	4	39	5	—	—	—	—
丸森町	7,822	5,100	—	3,200	—	50,928	500	—	214	114	11	—	—
仙南地域	47,689	431,705	368,292	3,306	1,200	81,817	2,675	1,368	878	425	199	5,000	3,665

注1：「令和2年特用林産物生産統計調査」（水産林政部 林業振興課調べ）

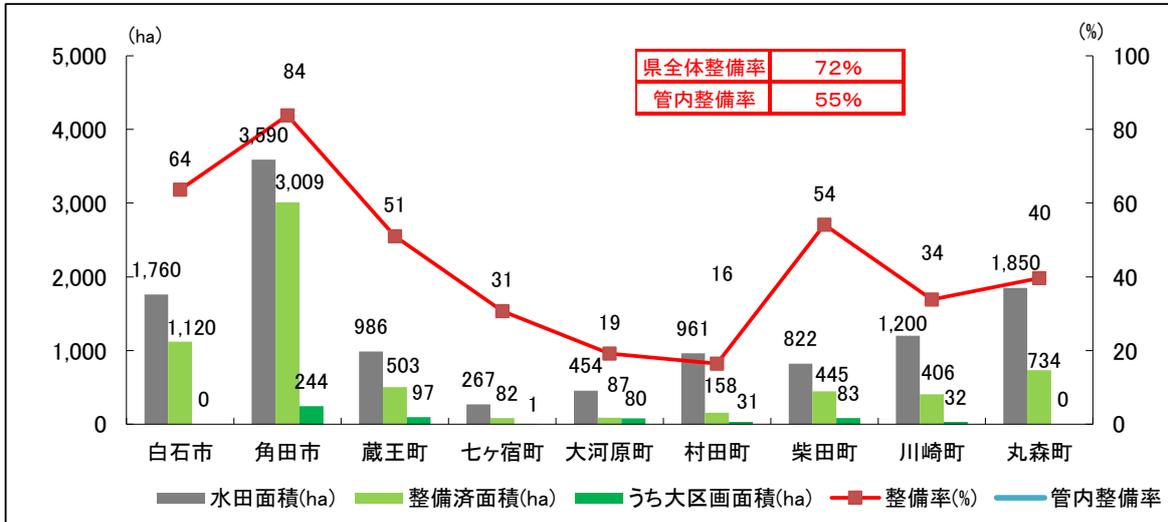
13 農村整備

仙南地域の水田整備率は55%で、角田市などを中心に約6,500haが整備済みであるが、県全体の整備率72%に比べると、気仙沼を除く県内6管内で最も低い状況である。現在は角田市、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町で農地整備事業が計画・実施されており、また村田町と丸森町では新たな地区が事業化に向けて動きだしている。

農業水利施設は、7割が標準耐用年数を超過している状況であり、計画的な機能診断や保全対策が求められており、基幹的農業水利施設では、17施設で保全対策に着手済み(うち完了6施設)である。

日本型直接支払制度のうち多面的機能支払の活動面積6,125haで、管内農振農用地面積の4割で取り組んでいるが、県全体のカバー率と比べると低い状況となっている。一方、中山間地域等直接支払の活動面積は934haであり、県全体の活動面積の4割を占めている。

◆管内市町別水田整備状況(令和2年度実績)



※整備済み面積とは1区画が20a以上、うち大区画とは50a以上(畦畔除去後を含む)に整備された面積としている。

※東日本大震災津波被災地域の整備済み面積は参考扱い。水田面積はH22の数値(震災前)である。

◆管内基幹的農業水利施設の状況(令和3年1月現在)



※基幹的水利施設とは、受益面積A=100ha以上の農業用の用排水機場や水門等(ダムを除く)のこと。

◆日本型直接支払制度における各交付金の実施状況(令和2年度実績)

市町名	①農振農用地面積(ha)	多面的機能支払		中山間地域等直接支払		
		組織数	②面積(ha)	カバー率(②/①)	協定数	③面積(ha)
白石市	1,999	18	401	20%	8	134
角田市	3,613	40	2,068	57%	4	47
蔵王町	1,653	9	294	18%	-	-
七ヶ宿町	484	5	187	39%	5	172
大河原町	572	8	209	37%	-	-
村田町	1,869	5	588	31%	-	-
柴田町	799	13	646	81%	-	-
川崎町	1,548	7	367	24%	2	33
丸森町	3,014	36	1,365	45%	26	548
管内計	15,551	141	6,125	39%	45	934
県全体	119,764	977	73,999	62%	212	2,166

※農振農用地面積はH23の数値。②面積は認定農用地面積を記載。③面積は交付対象面積を記載。

14 県税

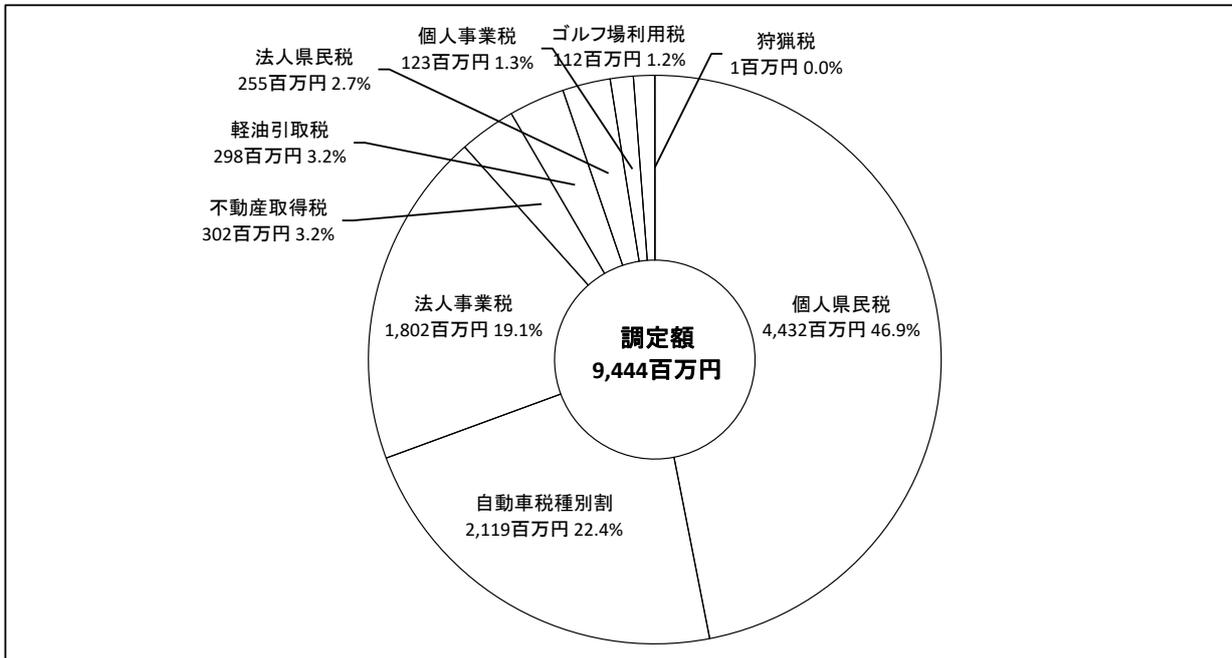
令和2年度の仙南圏域(大河原県税事務所管内)での県税(現年度分)調定額は、94億4,440万円で、県全体の3.2%にあたる。また、収入額は、93億7,205万円で、収入率99.23%は、県全体と比べやや低くなっている。

主要県税の収入額(現年度分、滞納繰越分合計)は、個人県民税(44億3,732万円)が最も多く、自動車税種別割(21億1,724万円)、法人事業税(18億89万円)、不動産取得税(2億9,934万円)と続いている。

◆県税の状況(税目別調定額)

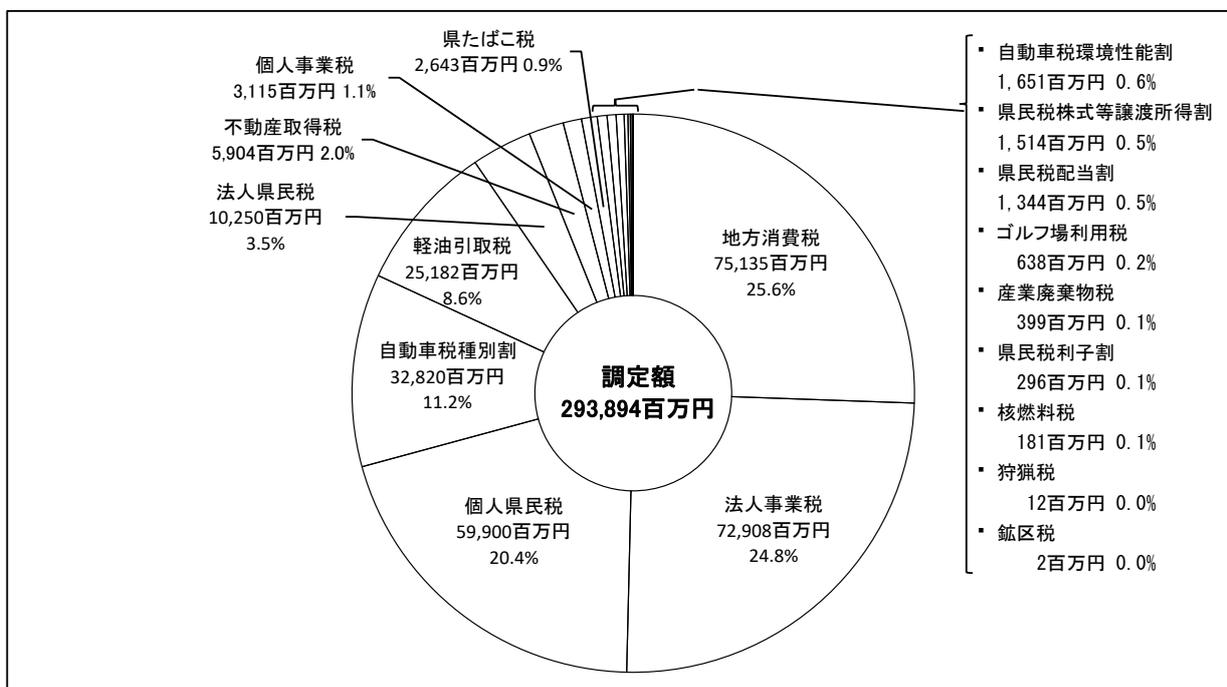
○大河原県税事務所管内

(令和2年度現年度分)

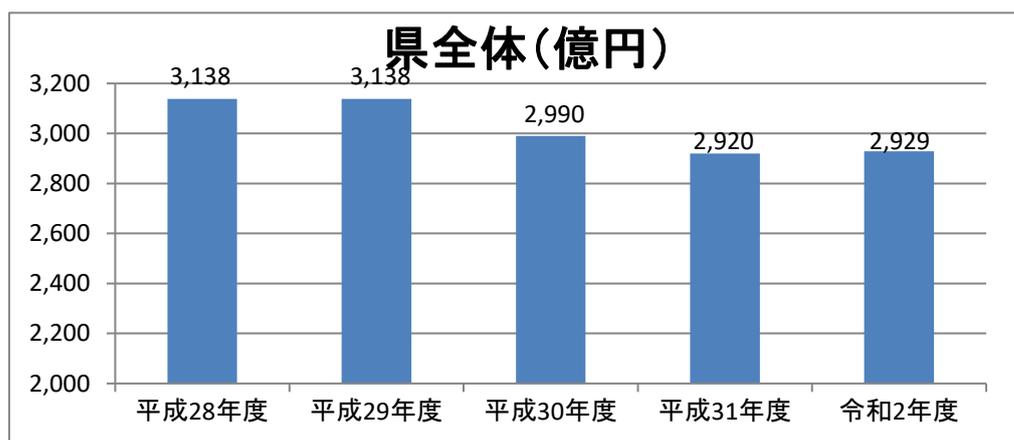
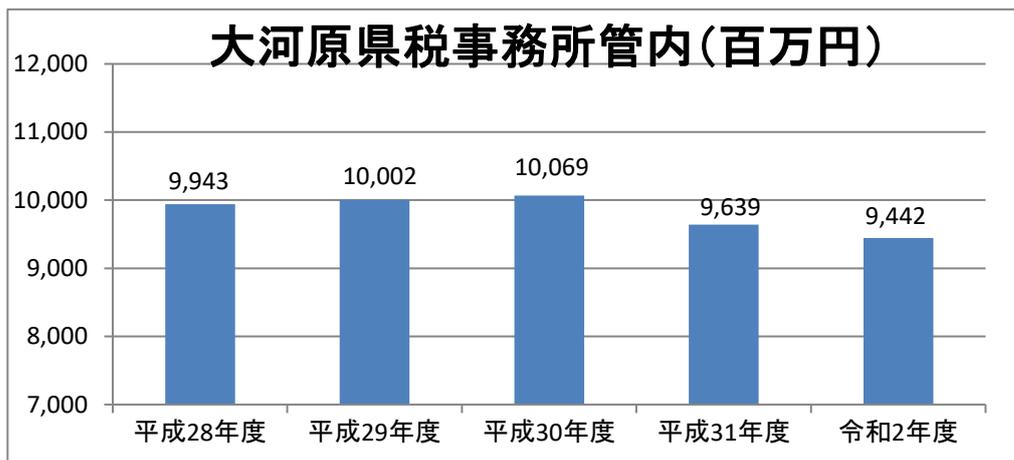


○県全体

(令和2年度現年度分)

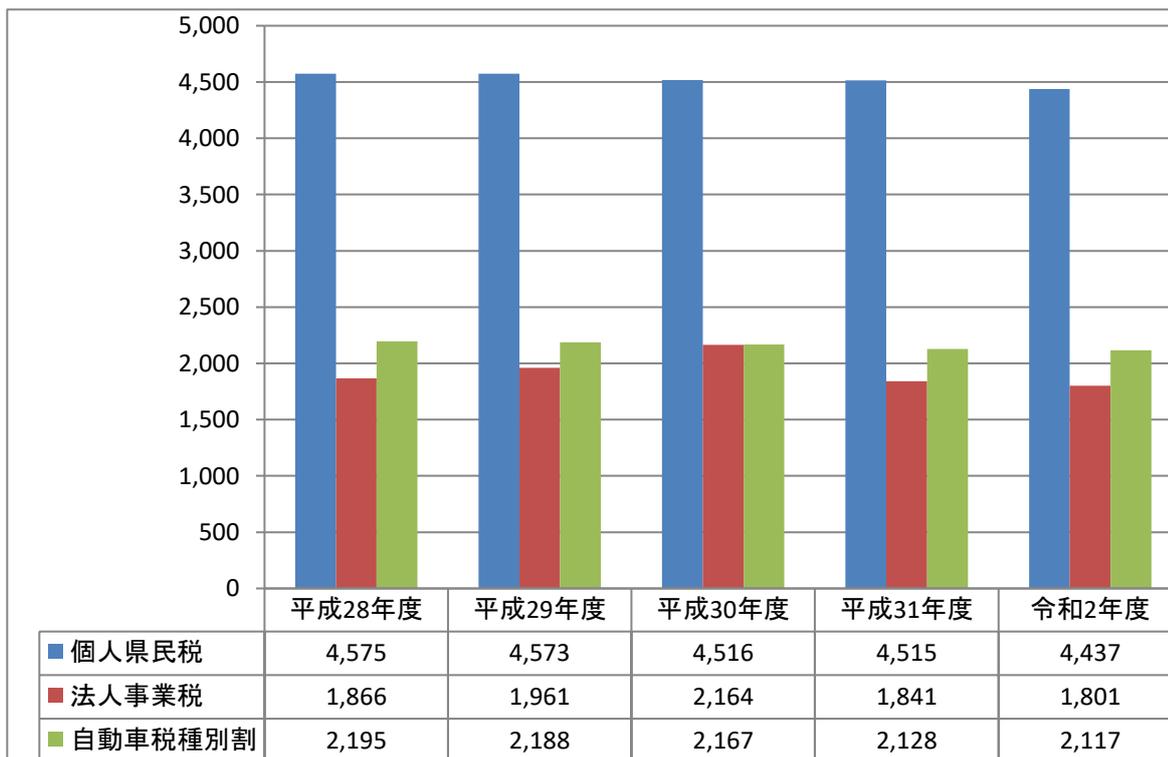


◆県税収入の推移(現年度分, 滞納繰越分合計)



◆主要県税収入の推移(大河原県税事務所管内)

単位: 百万円



15 土木

- ◆ 道路管理延長は、県全体の21%にあたる575km(国道5路線、地方主要道14路線、一般県道23路線)を有しており、県内7土木・地域事務所で最長となっている。
- ◆ 河川管理延長は、県全体延長の19%に当たる394km(一級河川48河川385km、二級河川2河川9km)を有している。
- ◆ スマイルサポーター登録団体数は、95団体(スマイルロード70団体、スマイルリバー25団体)である。道路や河川の美化、清掃作業などを行う団体として県が認定し、住民参加型のまちづくりを推進している。
- ◆ 主要事業の取組方針
 - 令和元年東日本台風災害からの復旧・復興の完遂
 - 蔵王山噴火対策等自然災害から生命財産を守るための防災・減災対策の推進
 - 仙南地域の持続的発展を支える基幹的インフラの整備の推進
 - 加速化する道路施設等の老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進

◆道路管理状況

(令和2年3月31日現在)

道路種別	路線数	実延長 (km)	改良済み延長 (km)	改良率 (%)
国道(指定区間外)	5路線	184.4	168.9	91.6
主要地方道	14路線	239.1	209.4	87.6
一般県道	23路線	151.5	110.1	72.7
合計	42路線	574.9	488.4	85.0
宮城県全体	210路線	2,721.1	2,492.4	91.6
県全体に対する比率	20.0%	21.1%	19.6%	

◆河川管理状況

(令和2年3月31日現在)

水系別	河川数	延長(km)
一級河川 阿武隈川水系	39	308.6
一級河川 名取川水系	9	76.4
二級河川 宇多川水系	2	9.3
合計	50	394.3
宮城県全体	325	2134.6
県全体に対する比率	15.4%	18.5%

◆スマイルサポーター登録団体数

(令和4年1月31日現在)

市町	スマイルロード	スマイルリバー	計
白石市	10	8	18
角田市	20	3	23
蔵王町	5	0	5
七ヶ宿町	3	0	3
大河原町	6	1	7
村田町	7	4	11
柴田町	4	7	11
川崎町	6	0	6
丸森町	9	2	11
計	70	25	95

◆主要事業一覧

令和元年東日本 台風災害からの復 旧・復興の完遂	県道丸森霊山線 道路災害復旧事業(丸森町) 県道丸森梁川線 道路災害関連事業(丸森町) 阿武隈川流域緊急砂防事業(丸森町)
蔵王山噴火対策等 自然災害から生命 財産を守るための 防災・減災対策の 推進	荒川・白石川外総合的治水対策事業(村田町・大河原町外) 雉子尾川・小田川河川改修等事業(丸森町・角田市) 白石川河川整備事業(大河原町) 西船迫沢・瀬見原沢砂防事業(柴田町・七ヶ宿町) 松川火山砂防事業(蔵王町) 県道白石上山線 円田土浮山土砂災害対策事業(蔵王町) 国道286号 新落合橋耐震補強事業(川崎町)
仙南地域の持続 的発展を支える基 幹的インフラの整 備の推進	国道113号 福岡蔵本道路改良事業(白石市) 国道349号 丸森地区道路事業(国直轄代行・丸森町) 国道286号 支倉道路改良事業(川崎町) 県道仙台村田線 菅生スマートIC事業(村田町) (都)小池石生線 末広町街路事業(村田町)
加速化する道路施 設等の老朽化に 対応した戦略的ス tockマネジメント の推進	国道113号 塩倉新橋・小原1号橋橋梁補修事業(白石市) 県道角田山元線 角田橋橋梁補修事業(角田市) 県道仙台村田線 越場橋橋梁補修事業(村田町) 県道大河原高倉線 大河原歩道橋橋梁補修事業(大河原町)

16 広域水道

七ヶ宿ダムを水源として、仙南及び仙塩地域の17市町に対して、一日最大 553,300m³の水道用水を供給するものである。

昭和52年度から建設工事に着手し、平成元年度までに、一日最大 150,000m³の取水に対応する第一期工事が完了し、平成2年度からは一部(15市町)に、平成4年度からは、17市町すべてに給水を行っている。また、新たな給水に対応するため、平成2年度から着手した第二期工事が平成5年度に完了し、平成6年度からは、ダム取水系の計画給水量である一日最大 279,000m³の給水が可能となり現在に至る。

1. 仙南・仙塩広域水道用水供給事業の概要

令和3年4月1日現在

1) 計画取水量と計画給水量 (単位) m³/日

取水地点	計画取水量	計画給水量	給水計画
ダム取水 (七ヶ宿ダム)	300,000	279,000	H2.4 第1期給水開始 139,500m ³ /日 H6.4 第2期給水開始 279,000m ³ /日 R2.7 水利権変更 240,451m ³ /日
河道取水 (白石川)	295,000	274,300	第3期, 第4期 水需要に対応
計	595,000	553,300	

2) 受水市町及び給水量 (1日最大給水量) (単位) m³/日

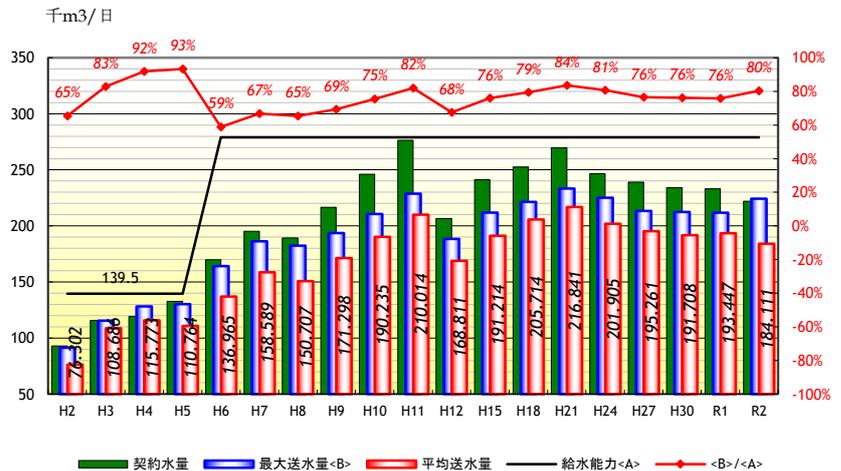
仙南地区 (9市町)			仙塩地区 (8市町)		
市町名	最終給水量	R3契約水量	市町名	最終給水量	R3契約水量
白石市	24,700	5,600	仙台市	331,900	95,400
角田市	21,200	10,700	塩竈市	11,500	3,500
岩沼市	21,800	10,000	名取市	20,700	11,000
蔵王町	4,500	3,800	多賀城市	21,000	12,800
大河原町	8,200	6,500	富谷市	11,500	9,600
村田町	7,400	4,100	松島町	5,700	3,100
柴田町	20,300	14,000	七ヶ浜町	10,900	5,800
亘理町	14,300	11,400	利府町	12,200	11,000
山元町	5,500	3,100			
仙南計	127,900	69,200	仙塩計	425,400	152,200
			合計	553,300	221,400

3) 特徴 (単位) m³/日

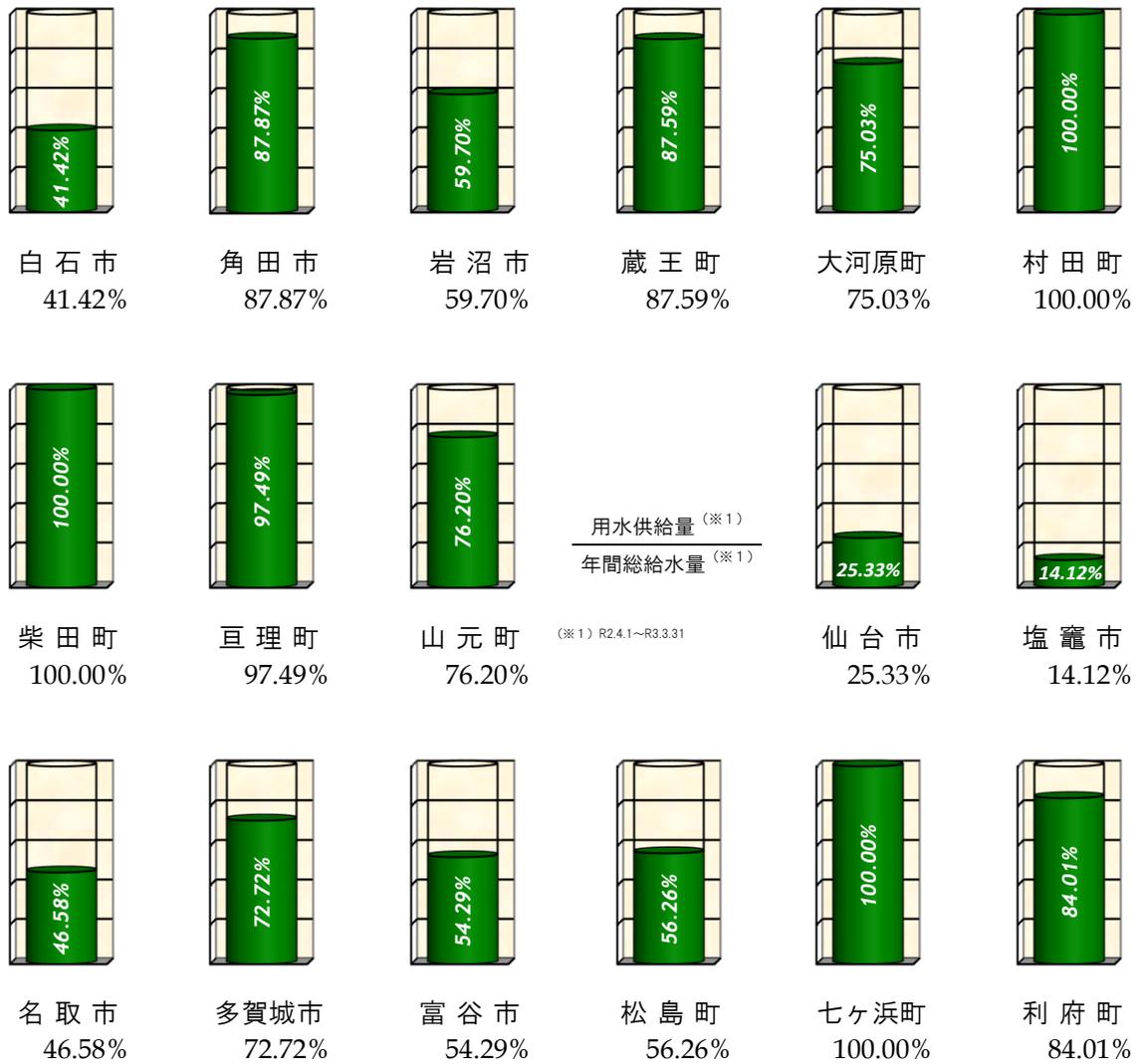
- ・取水施設
浄水場独自で運用可能な選択取水方式を採用
- ・浄水施設 (急速ろ過方式)
異臭味対策のため粉末活性炭による接触槽を設置
- ・送水施設
管径が大口径 (φ 2400 mm ~ φ 150 mm)
送水管路延長が200 km
高水圧 (局部的に1.7 MPa)



年	給水能力	契約水量	責任水量
令和元年	279,000	233,000	186,400
令和2年	279,000	221,900	177,520
令和3年	279,000	221,400	177,120



2. 市町別給水量における仙南・仙塩の割合



用水供給量^(※1)
年間総給水量^(※1)

(※1) R2.4.1~R3.3.31

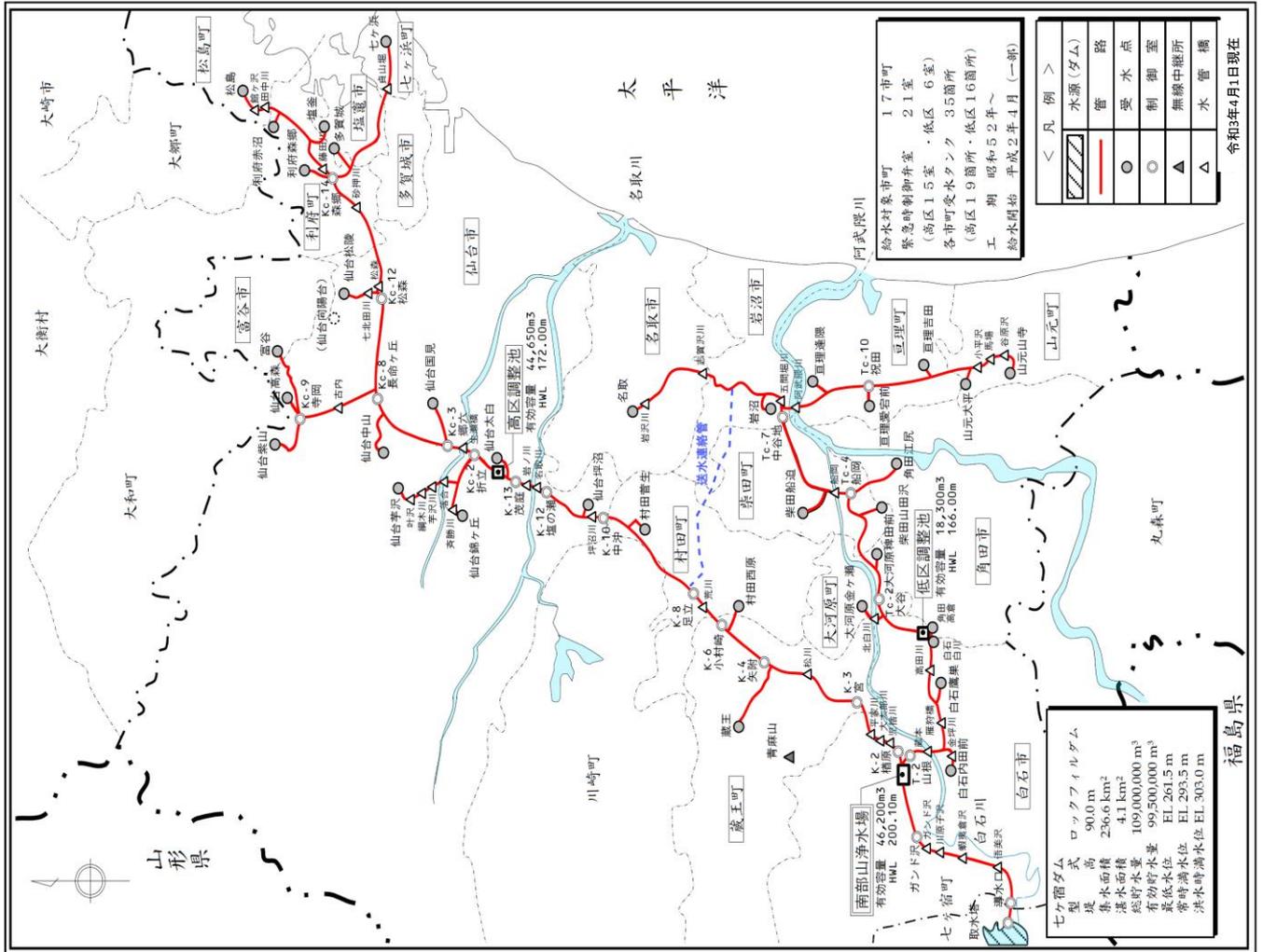
(※2) R2.3.26~R3.3.25

仙南・仙塩広域水道用水供給事業
<供給区域>



	R2年度有収水量 ^(※2)	割合
白石市	1,443,122 m ³ /年	2.1% (13)
角田市	3,365,695 m ³ /年	5.0% (6)
岩沼市	2,919,735 m ³ /年	4.3% (8)
蔵王町	1,129,831 m ³ /年	1.7% (15)
大河原町	1,997,045 m ³ /年	3.0% (10)
村田町	1,575,243 m ³ /年	2.3% (12)
柴田町	4,920,853 m ³ /年	7.3% (2)
亶理町	3,534,265 m ³ /年	5.3% (4)
山元町	1,272,763 m ³ /年	1.9% (14)
仙台市	28,085,076 m ³ /年	41.8% (1)
塩竈市	1,028,825 m ³ /年	1.5% (16)
名取市	3,216,047 m ³ /年	4.8% (7)
多賀城市	3,835,489 m ³ /年	5.7% (3)
富谷市	2,718,817 m ³ /年	4.1% (9)
松島町	1,022,632 m ³ /年	1.5% (16)
七ヶ浜町	1,667,921 m ³ /年	2.5% (11)
利府町	3,467,455 m ³ /年	5.2% (5)
合計	67,200,814 m ³ /年	100.0%

仙南・仙塩広域水道事務管内図



施設の概要

貯水施設	七ヶ宿ダム(国土交通省) 目的 洪水調整、河川維持、灌漑、上水道 型式 中央コア型ロックフィルダム 湛水面積 4.1 km ² 総貯水量 109,000,000 m ³ 多段式シンダーゲート式 (H=48.5 m) シンダーゲート直径=1.2~2.2 m 取水管φ=1,200 mm W=2.0 m L=68.0 m φ=1,200 mm L=815 m R=0.9 m 幌形〔φ1,800 mm〕 L=11,135 m 3橋 水路橋 1橋	
	取水施設	管理橋 取水管路 導水トンネル 水管橋 総延長 11,703 m
浄水施設	着水井 薬品混和池 フロック形成池 傾斜式横流沈澱池 重力式急速ろ過池 塩素混和池 浄水池 1井 (2井) 2池 (4池) 4池 (8池) 4池 (8池) 20池 (40池) 2池	低区系 (4市4町) RC造 2池 18,300 m ³ φ=1,200~150 mm L=77,057 m 13橋
送水施設	調整池 送水管 水管橋 24橋	高区系 (4市5町) RC造 2池 44,650 m ³ φ=2,400~150 mm L=123,049 m

仙南・仙塩広域水道



17 教育

小学校の児童数は、前年度と比較して275人の減、中学校の生徒数は、60人の増となっている。小・中学校数は、統合・再編等により、令和3年度より小学校で7校、中学校で1校減少している。

各小・中学校では、児童生徒の「生きる力」の育成に向け、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を目指して取り組んでいる。「確かな学力」の育成では、基礎・基本の確実な習得と思考力・判断力・表現力等を育成するために、言語活動の充実を図りながら、「学力向上に向けた5つの提言」や「宮城県検証改善委員会報告書」等を踏まえた授業改善に取り組んでいる。また、校内研究を柱として教職員が授業づくりについて積極的に話し合う「協働による授業づくり」が盛んに行われている。

今年度は角田市と柴田町が「学力向上マネジメント支援事業」1年目に取り組む。「学力向上研究指定校事業」では、大河原町立大河原小学校が3年目の取組となり、公開研究会を予定している。

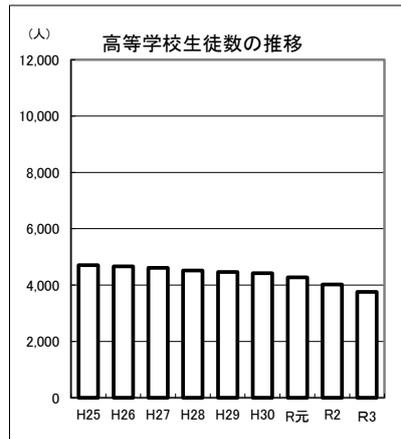
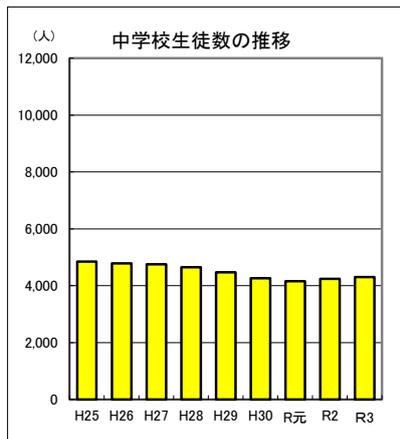
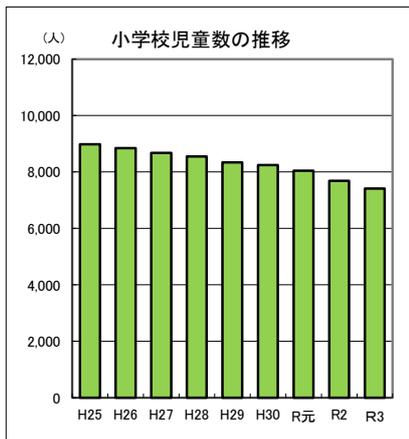
また、特別支援教育の充実を図る「共に学ぶ教育推進モデル事業」には角田市立北角田中学校区の小・中学校が、いじめ問題・不登校支援等の課題に対応する「みやぎ『行きたくなる学校づくり』推進事業」には村田町と白石市立東中学校区の小・中学校が、防災体制の充実を図る「地域連携型学校防災体制等構築推進事業」には丸森町立館矢間小学校が、「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」には柴田町立西住小学校が、それぞれ2年目（東中学校は1年目）の取組となる。

他に、「愛鳥モデル推進校」として七ヶ宿町立七ヶ宿小学校が1年目の取組を進め、「金銭教育研究校」として蔵王町立永野小学校が2年目の研究に取り組み、公開研究会を予定している。

生涯学習関係では、各市町及び社会教育関係団体が情報交換・連携を密にして生涯学習の振興に向けた取組や事業の充実を図っている。管内規模の事業として各市町と連携を図りながら、社会教育推進大会・協働教育研修会、宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭、仙南青年文化祭、ジュニア・リーダー中級研修会等を開催している。また、親の「学び」を支える環境づくりが重要であることから、「子育てサポーター養成」「学ぶ土台づくり～親の学び研修会～」にも取り組み、家庭教育の充実と振興を図っている。（令和3年度はコロナ感染拡大防止のため社会教育推進大会・協働教育研修会、宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭は中止）県・管内の重点施策の「地域社会と学校教育の協働の推進」においては、家庭・地域・学校が一体となって子供を育むことを目指した協働教育（地域学校協働活動）を管内全市町で推進している。

◆仙南地域の児童・生徒数の推移（「学校基本調査」による）

学校区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
小学校	8,983	8,848	8,678	8,553	8,347	8,244	8,049	7,689	7,414
中学校	4,846	4,785	4,751	4,654	4,476	4,268	4,157	4,247	4,307
高等学校	4,703	4,660	4,616	4,520	4,461	4,419	4,274	4,021	3,761



◆市町村別の学校と児童・生徒数（R3.5.1現在「学校基本調査」による）

市町等	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	園数	園児数	校数	児童数	校数	生徒数	校数	生徒数	校数	生徒数
白石市	3	268	14	1,375	5	830	2	1,528	1	16
角田市	2	189	7	1,200	3	776	1	428	1	117
蔵王町	3	208	5	491	3	279	1	54	-	-
七ヶ宿町	-	-	1	37	1	27	2	67	-	-
大河原町	1	140	3	1,257	2	723	2	831	-	-
村田町	2	119	2	458	2	266	1	185	-	-
柴田町	5	502	6	1,787	3	963	1	411	1	65
川崎町	1	16	3	313	2	187	1	68	-	-
丸森町	-	-	9	496	1	256	1	189	-	-
仙南合計	17	1,442	50	7,414	22	4,307	12	3,761	3	198
宮城県	222	23,722	374	112,247	205	58,748	95	55,329	29	2,636

「宮城県蔵王自然の家」

1 利用について

1団体（子ども会、スポ少、家族等）3人以上であれば一般の方でも利用することができます。 宿泊利用も日帰り利用もできます。

野外活動や創作活動を蔵王の雄大な大自然の中で体験できます。

2 活動内容について

登山、ハイキング、野外炊飯、ニジマスつかみ、沢遊び、創作活動、スキー、そり遊び、キャンプファイヤー、他

3 令和4年度の主催事業（予定）

No	事業名	内 容	対 象	期 日
1	チャレンジin蔵王	・登山 ・創作活動 ・野外炊飯 ・沢登り 等	小学5年生から 中学3年生まで 42人	8月7日(日)～12日(金) 5泊6日
2	満喫！蔵王の春	・ハイキング ・創作活動 ・野外ゲーム ・キャンドルファイヤー 等	小学生、中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	5月28日(土)～29日(日) 1泊2日
3	満喫！蔵王の夏	・登山 ・沢遊び ・ニジマスつかみ ・キャンプファイヤー 等	小学生、中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	8月27日(土)～28日(日) 1泊2日
4	満喫！蔵王の秋	・ハイキング ・登山 ・創作活動 ・キャンドルファイヤー 等	小学生、中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	10月8日(土)～9日(日) 1泊2日
5	満喫！蔵王の冬	・雪遊び ・雪像作り ・そり遊び ・歩くスキー ・スノーシュートレッキング 等	小学生、中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	1月28日(土)～29日(日) 1泊2日
6	めざせ！蔵王マイスター (みやぎ環境税活用事業)	・登山 ・登山に関する講義 ・蔵王ジオパークに関する研修 等	18歳以上の県民 各回25人程度	6月11日(土)～12日(日) 7月23日(土) 日帰り 9月24日(土)～25日(日)
7	学ぶ土台づくり推進計画 「自然の家体験事業」	① ・ハイキング ・創作活動 ・育児に関する情報交換会 等	未就学児とその保護者 家族20組(60人程度)	6月25日(土)～26日(日) 1泊2日
	①蔵王でみんなと お泊まり会 ②親子で遊ぼう in 蔵王	② ・ハイキング ・創作活動 ・ニジマスつかみ ・雪遊び 等	未就学児とその保護者 各回家族30組 (100人程度)	10月23日(日) 1月22日(日) 各日帰り
8	蔵王に登ろう！山ガール 教室 (みやぎ環境税活用事業)	・登山 ・雪山トレッキング ・登山に関する講習 等	18歳以上の県民(女性) 各回40人程度	6月19日(日) 10月2日(日) 2月11日(土) 各日帰り
9	ZAO施設 ボランティア養成講座	・講話 ・野外活動研修 ・アウトドアクッキング ・MAP体験 等	大学生、社会人 各回20人程度	5月21日(土)～22日(日) 7月2日(土)～3日(日) 1月14日(土)～15日(日) 各1泊2日
10	みやぎ県民大学 「白銀の蔵王冬の森探検」	・創作活動 ・雪山トレッキング 等	18歳以上の県民 30人程度	11月13日(日) 2月12日(日) 各日帰り
11	野外活動体験会	・野外炊飯の火起こし ・キャンプファイヤーの進め方 等	県内の市町村生涯学習・社会 教育主管課担当者 等 30人程度	5月24日(火) 日帰り
12	野外活動指導者研修会 (みやぎ環境税活用事業)	・野外炊飯 ・登山 ・講話 ・ニジマスつかみ 等	学校・教育関係者 40人程度	8月18日(木)～19日(金) 1泊2日
13	蔵王自然の家 フェスティバル	・ニジマスつかみ ・創作活動 ・スコアオリエンテーリング 等	県民	10月16日(日) 日帰り
14	リフレッシュin蔵王 (みやぎ環境税活用事業)	・たき火 ・ハイキング ・創作活動 ・ニジマスつかみ 等	18歳以上の県民 30人程度	11月5日(土)～6日(日) 1泊2日

4 その他

詳細は宮城県蔵王自然の家ホームページでも確認できます。<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/>
防災教育関連や創作活動の出前講座も行います。問い合わせは TEL0224-34-2101まで。

18 文化	<p>仙南地域の文化施設等は、平成7年に槻木文化センター（現：槻木生涯学習センター）、平成8年に仙南芸術文化センター（えびこホール）、平成9年に白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）、平成16年に蔵王町ふるさと文化会館（ございんホール）が開館し、それぞれに地域の文化活動の中核を形成している。平成27年度には、角田市市民センターの改修が完了し、ホール棟（かくた田園ホール）が供用開始された。その他、丸森町の齋屋敷などの博物館類似施設の充実も図られている。</p> <p>また、角田市や大河原町では総合体育館が、平成13年には本県で開催された国体に関連し、村田町にクレール射撃場、柴田町に水球プール（現：宮城県仙南総合プール）が配置されるなど、各市町とも総合運動施設の整備を行っている。</p>
--------------	--

◆公共施設（令和4年1月1日現在）

市町名	図書館	体育施設	公民館	集会施設	市民会館	公園	市町営住宅
白石市	1	8	9	17	2	72	533
角田市	1	4	9	60	1	37	508
蔵王町	1	8	4	29	1	13	114
七ヶ宿町	-	1	9	43	1	-	65
大河原町	-	2	2	80	-	50	195
村田町	-	3	7	33	-	5	156
柴田町	1	3	6	41	-	72	572
川崎町	-	1	17	41	-	6	119
丸森町	1	5	-	52	-	5	305
仙南地域合計	5	35	63	396	5	260	2,567

※公共施設は、「市町村公共施設状況調査」の基準による。

◆文化財（令和4年1月1日現在）

(1)国指定－有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
高蔵寺阿弥陀堂	角田市高倉寺字前49	高蔵寺	S25.8.29
旧佐藤家住宅	角田市高倉寺字前50	角田市	S46.8.13
我妻家住宅	蔵王町大字曲竹字薬師前4	個人	S46.12.28
木造阿弥陀如来坐像	角田市高倉寺字前49	高蔵寺	S25.8.29
鱧口	大河原町金ヶ瀬字台部2-1	大高山神社	S43.4.25
旧大沼家住宅	村田町大字村田字町191	村田町	H30.8.17

(2)国指定－記念物

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
梁瀬浦遺跡	角田市岡字梁瀬浦	角田市	S52.2.17
ヨコグラノキ北限地帯	白石市小原字上台	白石市	S17.10.14
小原のヒダリマキガヤ	白石市小原字湯沢神前	白石市	S17.10.14
小原のコツブガヤ	白石市小原字御飯屋	白石市	S18.2.19
雨乞のイチョウ	柴田町大字入間田字雨乞	個人	S43.11.8
滝前不動のフジ	川崎町大字支倉字滝前	個人	S51.6.16
球状閃緑岩	白石市白川大卒都婆字宮の林ほか	白石市	T12.3.7
小原の材木岩	白石市小原字上台ほか	白石市	S9.5.1
ニホンカモシカ	蔵王連峰（特別天然記念物：昭和30年指定）		

(3)国指定－民俗文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
福應寺毘沙門堂奉納養蚕信仰絵馬	角田市鳩原寺字44	福應寺	H24.3.8

(4)国登録－有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	登録日
旧丸森郵便局	丸森町字町西	個人	H21.4.28
蔵の郷土館齋理屋敷店蔵ほか11件	丸森町字町西	丸森町	H23.1.26
不忘閣本館他6件	川崎町青根温泉	個人	H26.12.19
當信寺本堂他1件	白石市本町	個人	H28.8.1
延命寺山門	白石市不澄ヶ池	個人	H28.2.25
一條旅館木造本館他2件	白石市福岡蔵本字	個人	H28.8.1
岡崎旅館別館北棟 他1件	川崎町青根温泉	個人	H29.5.2
佐藤家住宅主屋 他9件	大河原町字町	個人	H29.6.28
壽丸屋敷主屋 他2件	白石市中町	白石市	R元.9.10

(5)国選定－伝統的建造物群保存地区

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	選定日
村田町村田伝統的建造物群保存地区	村田町大字村田字町の一部	個人・村田町	H26.9.18

(6)県指定－有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
旧小関家住宅附表門・路地塀	白石市西益岡町6-52	白石市	H5.12.24
絹本着色両界曼荼羅図	柴田町西船迫1-12-12	大光院	S44.4.18
木造薬師如来立像	柴田町大字入間田字寺35	円龍寺	S31.3.9
木造十二神将立像	柴田町大字入間田字寺35	円龍寺	S31.3.9
木造阿弥陀如来坐像	角田市島田字大和橋59	称念寺	S39.8.7
丈六阿弥陀如来坐像	蔵王町大字平沢字諏訪館28-1	保昌寺	S49.4.30
鉄造阿弥陀如来坐像	柴田町西船迫1-12-12	大光院	S44.4.18
木造薬師如来坐像	角田市稲置字小針	高蔵寺	S50.4.30
銅造千手観音像懸仏	角田市小田字斗蔵95	斗蔵寺	S39.8.7
刈田嶺神社本殿	蔵王町宮字馬場1	刈田嶺神社	H10.7.31
旧上戸沢検断屋敷木村家住宅	白石市小原字上台27-2	白石市	H16.3.30

(7)県指定－民俗文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
青葉の田植踊	丸森町大内字青葉	青葉の田植踊保存会	S43.12.13
金津の七夕行事	角田市尾山字大門	金津七夕保存会	H9.6.27

(8)県指定－記念物

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
台町古墳群	丸森町字平ほか	丸森町・台町保勝会	S43.12.13
富沢磨崖仏群	柴田町大字富沢字岩崎	常光寺	S46.3.2
鷹の巣古墳群	白石市鷹巣字本木山ほか	白石市	S46.11.9
愛宕山古墳・附薬師堂古墳	村田町大字関場字愛宕山ほか	個人	S49.4.30
不動堂のフジ	柴田町大字本船迫字寺後	大光院	S30.3.25
丸森のイチョウ	丸森町字四反田	丸森町	S42.4.11
平沢の弥陀の杉附戒石銘	蔵王町大字平沢字丈六78-1	蔵王町	S46.11.9
逆イチョウ	川崎町大字今宿字銀杏木6	野上下組愛林組合	S51.3.29
嘉右衛門山の逆さケヤキ	白石市大平中目字梨ノ木平山3番1	中目牧野農業協同組合	H17.5.10
高蔵寺の大杉	角田市高倉寺字前37	高蔵寺	H17.5.10
高蔵寺カヤの群生林	角田市高倉寺字前37～39・45・47・49	高蔵寺	H17.5.10

19 治安情勢

仙南地域を管轄している大河原、白石及び角田の各警察署の少年非行、犯罪の発生状況及び交通事故の発生状況は、前年と比較して、少年非行については角田で減少、大河原と白石で増加した。全刑法犯の認知状況については、前年と比較して、3署とも減少した。交通事故の発生状況は、前年と比較して、発生件数については大河原と角田で減少、白石で増加した。死亡事故については大河原で3件3名、角田で1件1名増加し、白石では発生がなかった。

1 少年非行の概況（令和4年1月1日現在）

(1) 検挙・補導件数（単位：人）

		令和3年	令和2年	増減
大河原	総数	124	96	28
	刑法	5	16	△ 11
	刑法犯少年	5	12	△ 7
	触法少年	0	4	△ 4
	特別法犯	2	3	△ 1
	特別法犯少年	2	3	△ 1
	触法少年	0	0	0
ぐ犯・不良行為少年	117	77	40	
白石	総数	58	46	12
	刑法	6	2	4
	刑法犯少年	3	2	1
	触法少年	3	0	3
	特別法犯	0	2	△ 2
	特別法犯少年	0	2	△ 2
	触法少年	0	0	0
ぐ犯・不良行為少年	52	42	10	
角田	総数	38	41	△ 3
	刑法	2	7	△ 5
	刑法犯少年	1	7	△ 6
	触法少年	1	0	1
	特別法犯	0	0	0
	特別法犯少年	0	0	0
	触法少年	0	0	0
ぐ犯・不良行為少年	36	34	2	

(2) 特徴

ア 大河原

- ・ 総数は124人で、前年と比較して28人(29.1%)増加した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は5人で、前年と比較して11人(68.8%)減少した。

イ 白石

- ・ 総数は58人で、前年と比較して12人(26.1%)増加した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は6人で、前年と比較して4人(200%)減少した。

ウ 角田

- ・ 総数は38人で、前年と比較して3人(7.3%)減少した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は2人で、前年と比較して5人(71.4%)減少した。

2 犯罪の発生状況（令和4年1月1日現在）

(1) 全刑法犯の認知状況(単位:件)

	大 河 原			白 石			角 田		
	認知件数	検挙件数	検挙率(%)	認知件数	検挙件数	検挙率(%)	認知件数	検挙件数	検挙率(%)
R3	315	127	40.3	133	74	55.6	112	56	50
R2	361	114	31.6	185	126	68.1	128	76	59.4
増減	△ 46	13	8.7P	△ 52	△ 52	△12.5P	△ 16	△ 20	△9.4P

(2) 重要犯罪、重要窃盗犯の認知状況

		殺人	強盗	強制性交等	強制わいせつ	放火	侵入窃盗	乗物盗	ひったくり	すり
大河原	R3	2	1	1	3	1	43	46	0	0
	R2	1	2	0	5	0	53	56	0	0
	増減	1	△ 1	1	△ 2	1	△ 10	△ 10	0	0
白石	R3	0	0	0	3	0	15	10	0	0
	R2	1	0	0	2	0	30	13	0	0
	増減	△ 1	0	0	1	0	△ 15	△ 3	0	0
角田	R3	0	0	0	1	0	20	13	0	0
	R2	0	0	0	0	0	19	13	0	0
	増減	0	0	0	1	0	1	0	0	0

(3) 窃盗犯の認知状況

		空巣	忍込み	事務所荒し	出店荒し	車上ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	部品ねらい	自販機ねらい	万引き
大河原	R3	17	5	3	9	10	2	3	41	4	3	30
	R2	16	4	2	1	24	1	8	48	6	0	42
	増減	1	1	1	8	△ 14	1	△ 5	△ 7	△ 2	3	△ 12
白石	R3	6	0	1	1	3	0	1	9	1	2	17
	R2	13	3	4	1	5	0	0	13	2	2	23
	増減	△ 7	△ 3	△ 3	0	△ 2	0	1	△ 4	△ 1	0	△ 6
角田	R3	3	2	4	10	5	6	0	7	2	1	17
	R2	4	0	1	0	8	1	1	11	1	2	15
	増減	△ 1	2	3	10	△ 3	5	△ 1	△ 4	1	△ 1	2

(4) 特殊詐欺発生状況(令和4年1月1日現在)

		オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	詐欺盗	その他	計	被害額合計(円)
大河原	R3	4	6	0	0	1	0	11	8,563,000
	R2	0	1	2	0	0	1	4	3,061,850
	増減	4	5	△ 2	0	1	△ 1	7	5,501,150
白石	R3	1	6	1	0	0	1	9	21,002,980
	R2	1	2	0	0	1	0	4	5,829,510
	増減	0	4	1	0	△ 1	1	5	15,173,470
角田	R3	0	1	0	1	0	0	2	2,871,116
	R2	1	0	1	0	0	0	2	1,050,000
	増減	△ 1	1	△ 1	1	0	0	0	1,821,116

※ 詐欺盗:キャッシュカード詐欺盗(キャッシュカードをだまし取り現金を引き出す手口)

ア 大河原

- ・ 件数は11件で、前年と比較して7件(75%)増加した。
- ・ 被害金額は約856万円で、前年と比較して約550万円(79.7%)増加した。

イ 白石

- ・ 件数は9件で、前年と比較して5件(125%)増加した。
- ・ 被害金額は約2,100万円で、前年と比較して約1,500万円(260%)増加した。

ウ 角田

- ・ 件数は2件で、前年と同数だった。
- ・ 被害金額は約287万円で、前年と比較して約182万円(173.3%)増加した。

3 交通事故の発生状況（令和4年1月1日現在）

(1) 交通事故の発生状況 ※概数

(単位：発生・物損は件，死者・負傷者は人)

	令和3年				令和2年				増減			
	発生	死者	負傷者	物損	発生	死者	負傷者	物損	発生	死者	負傷者	物損
大河原	154	4	189	1,716	191	1	240	1,538	△ 37	3	△ 51	178
白石	60	0	75	938	55	1	66	950	5	△ 1	9	△ 12
角田	44	3	45	759	62	2	67	708	△ 18	1	△ 22	51

(2) 交通事故の特徴

ア 大河原

- ・ 死亡事故は4件4名で，前年と比較して3件3名増加した。
- ・ 高齢ドライバーの交通事故は36件(全体の23.4%)発生し，前年と比較して19件減少した。

イ 白石

- ・ 死亡事故は0件0名で，前年と比較して1件1名減少した。
- ・ 高齢ドライバーの交通事故は12件(全体の20%)発生し，前年と比較して9件減少した。

ウ 角田

- ・ 死亡事故は3件3名で，前年と比較して1件1名増加した。
- ・ 高齢ドライバーの交通事故は，18件(全体の40.9%)発生し，前年と比較して5件減少した。

20 県の行政機関

(R4.3 現在)

機 関 名	住 所	ウェブページアドレス	電話番号 (0224)
		Eメールアドレス	
大河原県税事務所	大河原合同庁舎 〒989-1243 大河原町字南 129-1 (代表) 0224-53-3111	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-zei/	53-3130
		oksin-z@pref.miyagi.lg.jp	
仙南保健福祉事務所		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sn-hohuku/	53-3115
仙南保健所		snhwfz@pref.miyagi.lg.jp	
大河原地方振興事務所		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/6.html	53-3133
		oksgsin@pref.miyagi.lg.jp	
大河原農業改良普及センター (大河原地方振興事務所 農業振興部)		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-n/index.html	53-3519
		oknokai@pref.miyagi.lg.jp	
大河原家畜保健衛生所 (大河原地方振興事務所 畜産振興部)		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-kaho/	53-3538
	okkaho@pref.miyagi.lg.jp		
大河原土木事務所	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-doboku/	53-3135	
	okdbk@pref.miyagi.lg.jp		
大河原教育事務所	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-kyouiku/	53-3926	
	okkyoz@pref.miyagi.lg.jp		
白石高等技術専門校	〒989-1102 白石市白川津田字新寺前 5-1	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/srkogsn/index.html	35-1511
		srkogsn-g@pref.miyagi.lg.jp	
仙南・仙塩広域水道事務所	〒989-0232 白石市福岡長袋字南部山 7-1	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ss-kousui/	25-8890
		sssuid@pref.miyagi.lg.jp	
蔵王自然の家	〒989-0916 蔵王町遠刈田温泉字上ノ原 155-1	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/	34-2101
		zao-syusai@pref.miyagi.lg.jp	
大河原警察署	〒989-1267 大河原町字小島 21-8	https://www.police.pref.miyagi.jp/hp/oogawara/index/index.html	53-2211
白石警察署	〒989-0217 白石市大平森合字清水田 4-1	https://www.police.pref.miyagi.jp/hp/siroisi/index.html	25-2138
角田警察署	〒981-1505 角田市角田字扇町 5-7	https://www.police.pref.miyagi.jp/hp/kakuda/index.html	63-2211

みやぎ仙南へようこそ

郷土料理



おくぶかけ

数種類の野菜や、豆腐、油揚げ、豆麩などをだし汁で煮込み、白石温麺を加えてとろみをつけた、具だくさんの汁物です。

宮城県南部を中心に、春秋の彼岸や、お盆の時期などに供される代表的な郷土料理として伝えられています。

※麺を加えないこともあります。



宮城県大河原地方振興事務所

みやぎ蔵王 温泉郷

MIYAGI ZAO ONSENKYO

令和4年4月発行

仙南地域の概要

編集・発行

大河原地方行政連絡調整会議

事務局：大河原地方振興事務所

地方振興部 商工・振興第一班

電話0224-53-3199